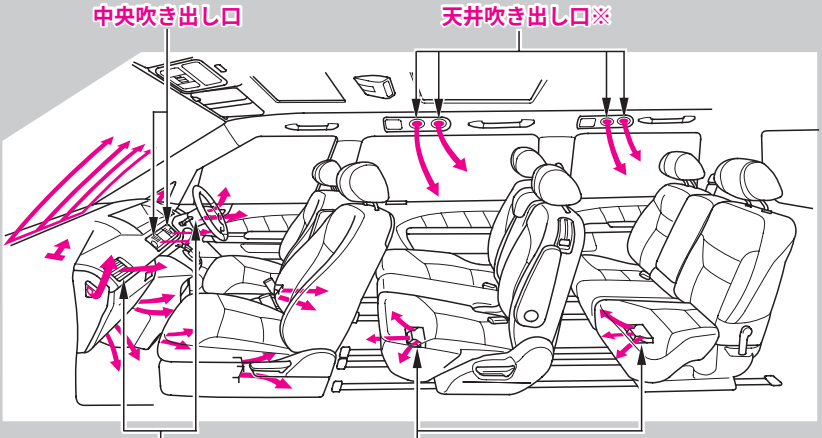
ドライブを快適にする装備

4

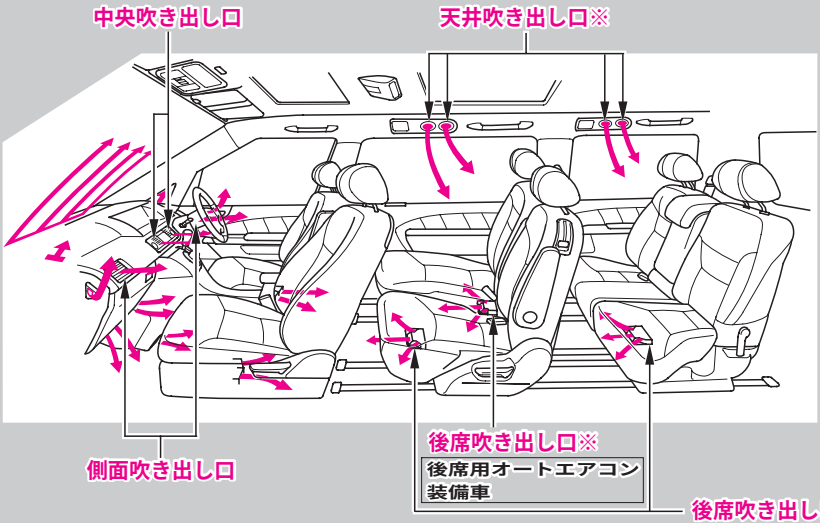
●エアコン
吹き出し風の調節 ……295
エアコンインデックス ……296
オートエアコン ……298
後席用オートエアコン ……310
後席用クーラー ……322
エアクリーンフィルター ……326
シートヒーター ……328
●オーディオ
上手な使いかた ……330
アンテナ ……332
オーディオインデックス ……333
AM/FMラジオ一体式
　CDステレオ ……334
オーディオリモート
　コントロールスイッチ ……351
●リヤカメラシステム
リヤカメラシステムに
　ついて ……352
画面に表示される映像の
　範囲 ……353
ガイド線の消しかた ……354
色調整のしかた ……355
画面調整のしかた ……356
画面の消しかた ……357
●室内照明
室内灯 ……359
マップランプ ……362
カーゴスペース照明灯 ……363
ドア開閉灯 ……363
エンジンスイッチ照明灯 ……364
●室内装備品
シガレットライター ……366
灰皿 ……367
サンバイザー ……368
チケットホルダー ……368
サングラスホルダー ……369
小物入れ ……370
センターテーブル ……374
カップホルダー ……375
ボトルホルダー ……377
アクセサリーソケット ……378
AV入力端子 ……379
AV入力端子／音量調節
　機能付きヘッドホン端子 …380
携帯電話接続端子 ……381
●カスタマイズ機能
カスタマイズ機能について …382
工場出荷時設定のしかた ……403

エアコン

セカンドシート（ベンチシート車）



セカンドシート（キャプテンシート車）

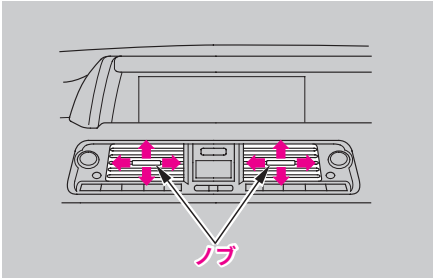


※：後席エアコン、クーラー作動時のみ風が吹き出します。

吹き出し風の調節

ノブを上下または左右に動かして、吹き出し風の向きを調節します。

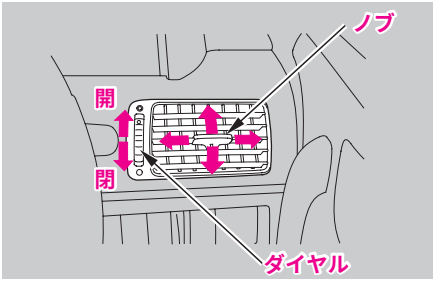
中央吹き出し口



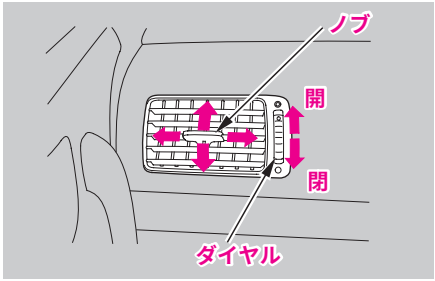
側面吹き出し口

ダイヤルで開閉できます。
送風が必要なときは、ダイヤルを“開”のほうに回して吹き出し風の量を調節します。

・運転席側



・助手席側



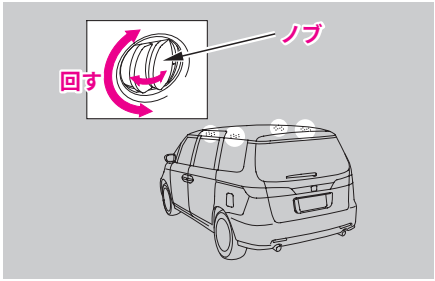
◎••••••••••••吹き出し口が開きます。
○••••••••••••吹き出し口が閉じます。

知　識

- 側面ガラスが曇ったときは、吹き出し風がガラスに直接当たるよう両側の吹き出し口の向きを調節すれば、より早く曇りを取ることができます。

天井吹き出し口

吹き出し口を回し、ノブを動かして、吹き出し口の向きを調節します。



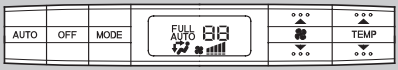
エアコンインデックス

オートエアコン

- オートエアコンを使うとき ‥‥‥‥‥298
- マニュアルで使うとき ‥‥‥‥‥‥‥‥300
- 前面／側面ガラスの霜や曇りを取りたいとき（デフロスター）‥‥‥302
- 設定温度を運転席側と助手席側で別々に調節するとき ‥‥‥‥‥‥‥304
- 音声でエアコンを調節するとき ‥‥‥306
- エアコンを常用しないとき ‥‥‥‥‥308
- 温度感知装置 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥308

後席用オートエアコン

タイプ別装備



- 前席エアコン操作部で操作するとき ‥310
- 後席エアコン操作部で操作するとき ‥317
- 温度感知装置 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥321

後席用クーラー

タイプ別装備

- 前席エアコン操作部で操作するとき ‥322
- 後席クーラー操作部で操作するとき ‥324

オートエアコン

●オートエアコンを使うとき

エンジンをかけた状態で使います。

OFFスイッチ

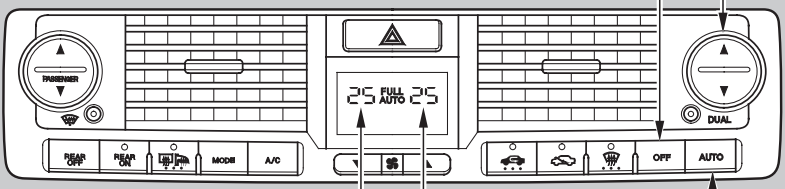
スイッチを押すとエアコン、ファンの作動が停止します。

温度調節スイッチ

スイッチを押して温度を調節します。

▲：設定温度を上げる

▼：設定温度を下げる



温度表示

運転席側および助手席側の設定温度を表示します。表示温度は室温設定時の目安となります。

AUTOスイッチ

スイッチを押すと、オートエアコンが作動します。(“ FULL AUTO ”が点灯)

風量、吹き出し口や内外気の切り換え、エアコンの“ ON/OFF ”などが自動制御されます。

使いかた

①AUTOスイッチを押します。
②運転席側温度調節スイッチで室内の温度を設定します。

停止するときはOFFスイッチを押します。

知 識

- 設定温度表示で“ Lo ”は最大冷房を“ Hi ”は最大暖房を示します。
- 次のようにすると室内を急速に冷房または暖房することができます。
  ①前席エアコン、後席エアコンをオート作動にします。前席エアコンは運転席、助手席の連動モードにします。
  ② **冷房**
  前席エアコンの設定温度を“ Lo ”(最大冷房)にすると、後席エアコンの設定温度が自動的に“ Lo ”(最大冷房)になり、室内を急速に冷房することができます。
  暖房
  前席エアコンの設定温度を“ Hi ”(最大暖房)にすると、後席エアコンの設定温度が自動的に“ Hi ”(最大暖房)になり、室内を急速に暖房することができます。
  ③後席エアコンの設定温度を元に戻すときは、前席エアコンの設定温度を“ Lo ”(最大冷房)または“ Hi ”(最大暖房)以外にします。
- 外気温によっては、冷風の吹き出しを防ぐため、オートエアコン作動後一定時間ファンが回転しないことがあります。
- 希望温度に設定したら、温度調節スイッチをむやみに動かさないでください。設定温度への到達時間が長くなることがあります。
- 両側が連動で作動しているときに助手席側温度調節スイッチを押すか、DUALスイッチを押すと独立作動モード(表示灯点灯)になり、設定温度を運転席側と助手席側で別々に調節することができます。

別々に調節するとき　→304ページ

- 長時間、冷風を直接体に当てないでください。冷やしすぎは健康上良くありません。
- 炎天下に駐車していたときは、窓を開けて熱気を追い出しながら、冷房を開始してください。

●マニュアルで使うとき

MODEスイッチ
スイッチを押すたびに吹き出し口が切り換わり（右ページ参照）、それぞれの表示灯が点灯します。

エアコンスイッチ
スイッチを押すたびにエアコンの“ ON ”/“ OFF ”が切り換わります。
表示部に、“ A/C ON ”/“ A/C OFF ”が表示されます。
冷房や除湿暖房をするときは“ ON ”にします。

ファンスピード切り換えスイッチ
スイッチを押してファンスピードを切り換えます。

位置	
風量	弱 ◄――► 最強

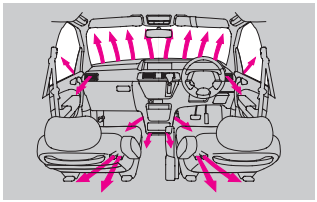
▲ ：強
▼ ：弱

内外気切り換えスイッチ
スイッチを押して外気導入と内気循環を切り換えます。（それぞれの表示灯が点灯）
トンネルや渋滞地域などで汚れている外気を室内に入れたくないときは、内気循環にします。

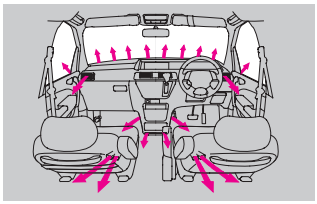
各スイッチを組み合わせて使うことができます。
“ FULL AUTO ”（自動）で使用中でも押したスイッチの機能が優先されます。このとき“ FULL ”の表示は消えますが、押したスイッチの機能以外は自動制御されます。
“ FULL AUTO ”（自動）に戻すときは、AUTOスイッチを押します。

MODEスイッチ

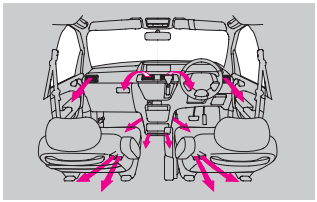
足元への送風と窓ガラスの曇りを取りたいとき



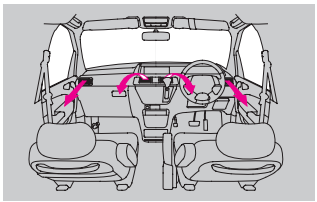
足元に送風したいとき



上半身、足元に送風したいとき



上半身に送風したいとき

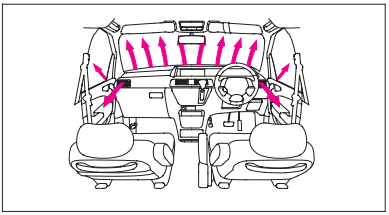


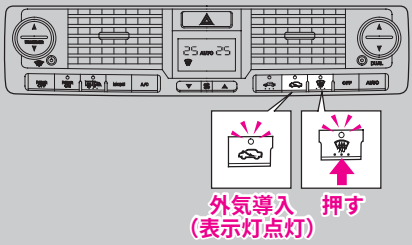
●前面／側面ガラスの霜や曇りを取りたいとき（デフロスター）

デフロスタースイッチを押します。

デフロスタースイッチ

ガラスの曇り取りなどに使用します。スイッチを押すと自動的にエアコンが作動し、外気導入に切り換わります。また、吹き出し口が前面および側面ガラスに切り換わります。

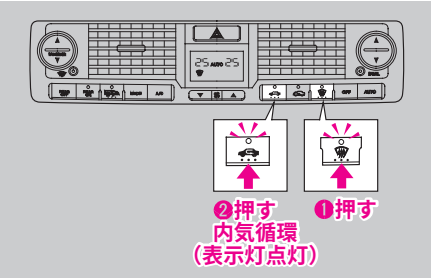




知 識

- デフロスタースイッチを入れているときは、設定温度を最大冷房付近にしないでください。冷風が前面ガラスにあたるとガラスの外側が曇ることがあり、視界の妨げになります。
- デフロスター作動中はDUALスイッチまたは助手席側温度調節スイッチを押しても独立作動モードにはなりません。

急速に霜を取りたいとき



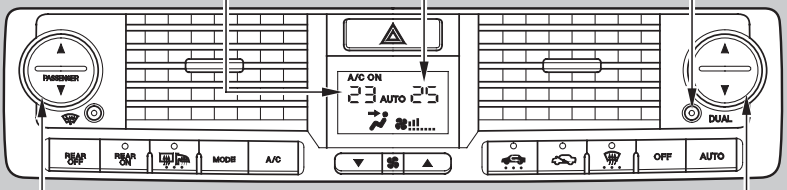
知　識

- 内気循環で使い続けると車内の湿気で窓ガラスが曇り、視界の妨げになります。一度霜を取った後は外気導入で使ってください。

●設定温度を運転席側と助手席側で別々に調節するとき

設定温度表示
運転席側および助手席側の設定温度を表示します。表示温度は室温設定時の目安となります。

DUALスイッチ
スイッチを押すと独立作動モードになります。（表示灯点灯）
運転席側と助手席側の設定温度を別々に調節できます。



温度調節スイッチ（助手席側）
スイッチを押して助手席側の温度を調節します。また、両側が連動で作動しているときにスイッチを押すと、独立作動モードに切り換わります。
▲：設定温度を上げる
▼：設定温度を下げる

温度調節スイッチ（運転席側）
スイッチを押して運転席側の温度を調節します。
▲：設定温度を上げる
▼：設定温度を下げる

使いかた

①DUALスイッチまたは助手席側の温度調節スイッチを押して、独立作動モードに切り換えます。（DUALスイッチの表示灯点灯）

②運転席側または助手席側の温度調節スイッチを押して温度を設定します。

連動モードに戻すときは、DUALスイッチをもう一度押します。（DUALスイッチの表示灯消灯）

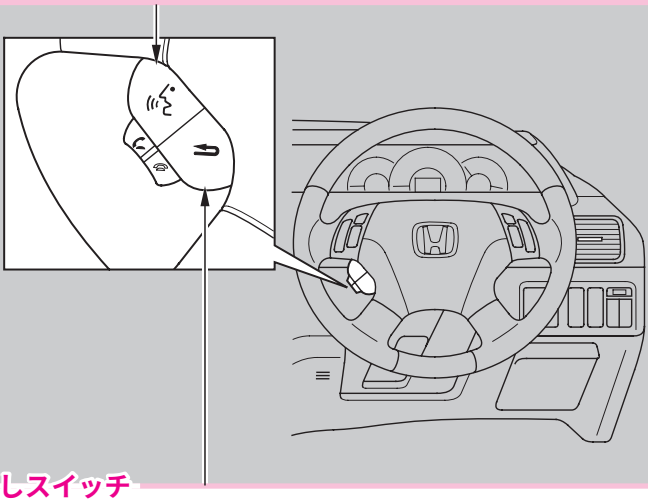
知 識

- デフロスターを作動させると、連動モードに切り換わります。（DUALスイッチの表示灯が消灯します。）
- 助手席側の設定温度が運転席側と異なる状態で連動モードに戻すと、運転席側の設定温度に切り換わります。

●音声でエアコンを調節するとき

ナビゲーションシステム装備車

発話スイッチ
スイッチを押すと、音声でエアコンを操作できます。



取り消しスイッチ
操作を取り消したいときに押します。

使いかた

①発話スイッチを押します。
②“ ピッ ”と音が鳴ってから、目的の操作を言います。
例)エアコンを作動させるとき…「エアコンオン」と言います。

ナビゲーションシステムが音声を認識すると、「エアコンをオンします…」と言ってエアコンを作動します。
音声を認識できずに操作ができなかったときは、もう一度発話スイッチを押して操作します。

音声を誤認識して別の操作をしてしまったとき

取り消しスイッチを押してから、もう一度発話スイッチを押して、目的の操作を言い直します。

音声操作の一例

発した言葉	応答
えあこんおん(エアコンオン)	エアコンをオンします
えあこんおふ(エアコンオフ)	エアコンをオフします
あつい	設定温度を１度下げます
さむい	設定温度を１度上げます
ないき(内気)	“ 内気循環 ”にします
がいき(外気)	“ 外気導入 ”にします
でゅあるもーどおん (デュアルモードオン)	設定温度を左右独立にします
でゅあるもーどおふ (デュアルモードオフ)	左右の設定温度を同じにします
にじゅうごど	設定温度を“ 25 ”度にします (操作を受け付ける温度は18°C～32°Cの間です。)

知 識

- デュアルモードが“ ON ”のときに温度の操作をすると、運転席側のみ温度が切り換わります。

音声操作の詳細については、別冊のナビゲーションシステム取扱説明書 音声操作編をご覧ください。

●エアコンを常用しないとき

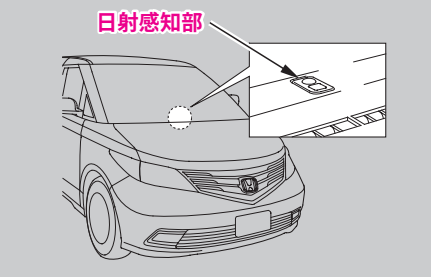
装置各部のオイルをきらさないために、ときどきエンジンを低回転させた状態で数分間冷房または除湿暖房をしてください。

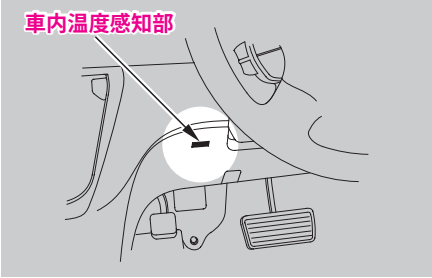
知 識

- 室内の温度が低い場合は、エアコンが作動しないことがあります。このような場合には、内気循環で室内を暖めてからエアコンスイッチを入れると作動します。

●温度感知装置

オートエアコンには、温度感知装置などのセンサーがついています。日射感知部や車内温度感知部の上に物を置いたり、水をかけたりしないでください。車内温度が設定温度とずれることがあります。





後席用オートエアコン

タイプ別装備

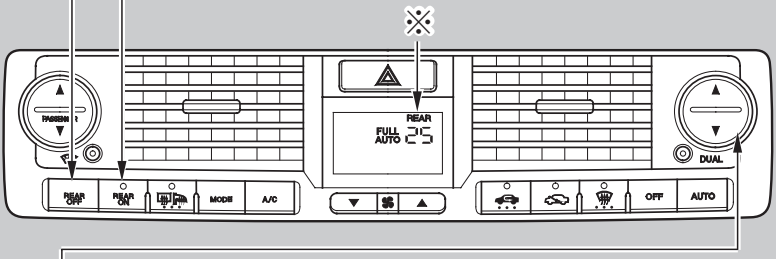
エンジンをかけた状態で使います。
前席エアコン、後席エアコンの調節が、別々にできます。

●前席エアコン操作部で操作するとき

オートエアコンを使うとき

後席エアコンOFFスイッチ
スイッチを押すと、後席エアコン、ファンの作動が停止します。

後席エアコンONスイッチ
スイッチを押すと、後席用オートエアコンが作動します。（表示灯点灯）
風量、吹き出し口の切り換えなどが自動制御されます。
また、前席エアコン表示部に後席エアコン設定画面が表示されます。
（“ REAR ”が点灯）



温度調節スイッチ
スイッチを押して温度を調節します。
表示温度は室温設定時のめやすとなります。
▲：設定温度を上げる
▼：設定温度を下げる

※：後席エアコン設定画面が表示されているときは、表示部に“ REAR ”が点灯します。

・使いかた

①後席エアコンONスイッチを押します。
②運転席側の温度調節スイッチで室内の温度を設定します。

停止するときは後席エアコンOFFスイッチを押します。

知 識

- 前席エアコンが“ OFF ”のときは、後席エアコンONスイッチや後席エアコン操作部のAUTOスイッチを押すと、ヒーター機能のみ自動となります。(“ AUTO ”が点灯)
- 後席エアコン設定画面は、後席エアコンONスイッチをもう一度押すか、約７秒間操作しないと自動的に元の画面に戻ります。再度、後席エアコン設定画面を表示するときは、後席エアコンONスイッチを押します。
- 後席エアコン操作画面表示中は後席エアコン、デフロスタースイッチ、リヤデフロスタースイッチおよび内外気切り換えスイッチのみ操作することができます。
- 設定温度表示で“ Lo ”は最大冷房を“ Hi ”は最大暖房を示します。
- 次のようにすると室内を急速に冷房または暖房することができます。
  ①前席エアコン、後席エアコンをオート作動にします。前席エアコンは運転席、助手席の連動モードにします。
  ② **冷房**
  前席エアコンの設定温度を“ Lo ”(最大冷房)にすると、後席エアコンの設定温度が自動的に“ Lo ”(最大冷房)になり、室内を急速に冷房することができます。
  暖房
  前席エアコンの設定温度を“ Hi ”(最大暖房)にすると、後席エアコンの設定温度が自動的に“ Hi ”(最大暖房)になり、室内を急速に暖房することができます。
  ③後席エアコンの設定温度を元に戻すときは、前席エアコンの設定温度を“ Lo ”(最大冷房)または“ Hi ”(最大暖房)以外にします。

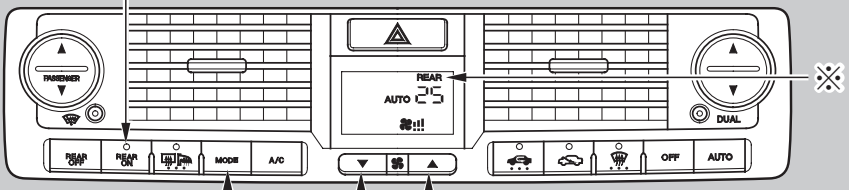
知 識

- 外気温によっては、冷風の吹き出しを防ぐため、オートエアコン作動後一定時間ファンが回転しないことがあります。
- 希望温度に設定したら、温度調節スイッチをむやみに動かさないでください。設定温度への到達時間が長くなることがあります。
- 長時間、冷風を直接体に当てないでください。冷やしすぎは健康上良くありません。
- 炎天下に駐車していたときは、窓を開けて熱気を追い出しながら、冷房を開始してください。

マニュアルで使うとき

後席エアコンONスイッチ

スイッチを押すと、後席用オートエアコンが作動します。（表示灯点灯）
風量、吹き出し口の切り換えなどが自動制御されます。
また、前席エアコン表示部に後席エアコン設定画面が表示されます。
（“ REAR ”が点灯）



MODEスイッチ

スイッチを押すたびに吹き出し口が切り換わり（次ページ参照）、それぞれの表示灯が点灯します。

ファンスピード切り換えスイッチ

スイッチを押してファンスピードを切り換えます。

表示灯					
風量	微	弱	中	強	最強

▲：強
▼：弱

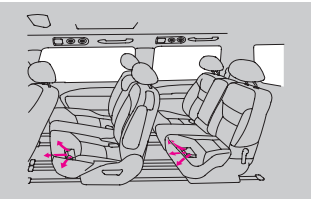
※：後席エアコン設定画面が表示されているときは、表示部に“ REAR ”が点灯します。

各スイッチを組み合わせて使うことができます。
“ AUTO ”（自動）で使用中でも押したスイッチの機能が優先されます。このとき“ AUTO ”の表示は消えますが、押したスイッチの機能以外は自動制御されます。
“ AUTO ”（自動）に戻すときは、AUTOスイッチを押します。

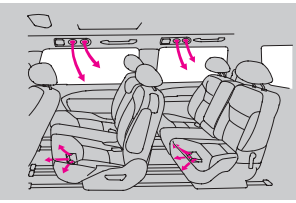
セカンドシート（ベンチシート車）

MODEスイッチ

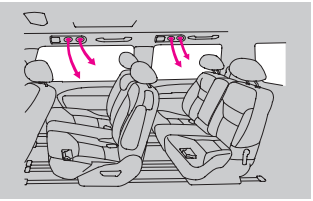
足元に送風したいとき



上半身、足元に送風したいとき



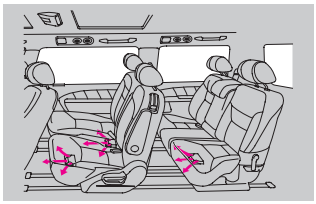
上半身に送風したいとき



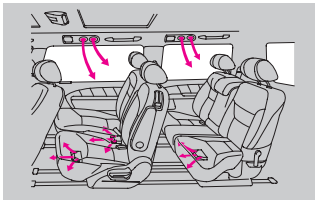
セカンドシート（キャプテンシート車）

MODEスイッチ

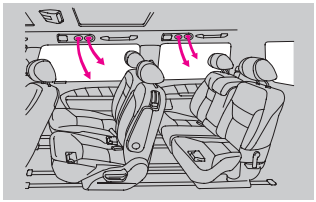
足元に送風したいとき



上半身、足元に送風したいとき



上半身に送風したいとき



・使いかた

①後席エアコンONスイッチを押します。
②ファンスピード切り換えスイッチでファンスピードの設定をします。
③MODEスイッチで吹き出し口の設定をします。

停止するときは後席エアコンOFFスイッチを押します。

“ FULL AUTO ”(自動)で使用中でも押したスイッチの機能が優先されます。このとき“ FULL ”の表示は消えますが、押したスイッチの機能以外は自動制御されます。
“ FULL AUTO ”(自動)に戻すときは、AUTOスイッチを押します。

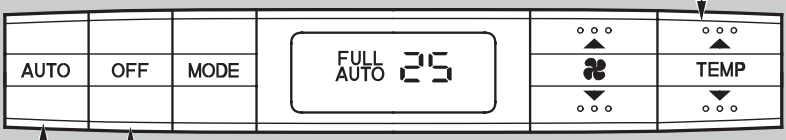
知 識

- 前席エアコンが“ OFF ”のときは、後席エアコンONスイッチや後席エアコン操作部のAUTOスイッチを押すと、ヒーター機能のみ自動となります。(“ AUTO ”が点灯)
- 後席エアコン設定画面は、後席エアコンONスイッチをもう一度押すか、約７秒間操作しないと自動的に元の画面に戻ります。再度、後席エアコン設定画面を表示するときは、後席エアコンONスイッチを押します。
- 後席エアコン操作画面表示中は後席エアコン、デフロスタースイッチ、リヤデフロスタースイッチおよび内外気切り換えスイッチのみ操作することができます。
- 長時間、冷風を直接体に当てないでください。冷やしすぎは健康上良くありません。
- 炎天下に駐車していたときは、窓を開けて熱気を追い出しながら、冷房を開始してください。

●後席エアコン操作部で操作するとき

オートエアコンを使うとき

温度調節スイッチ
スイッチを押して温度を設定します。
表示温度は室内温度設定時のめやすとなります。
▲：設定温度を上げる
▼：設定温度を下げる



AUTOスイッチ
スイッチを押すと、オートエアコンが作動します。(“ FULL AUTO ”が点灯)
風量、吹き出し口の切り換えなどが自動制御されます。

OFFスイッチ
スイッチを押すとエアコン、ファンの作動が停止します。

・通常の使いかた

①AUTOスイッチを押します。

②温度調節スイッチで室内の温度を設定します。

停止するときはOFFスイッチを押します。

知 識

- 前席エアコンが“ OFF ”または独立作動モードのときは、AUTOスイッチを押すと、ヒーター機能のみ自動となります。(“ AUTO ”が点灯)
- 設定温度表示で“ Lo ”は最大冷房を“ Hi ”は最大暖房を示します。
- 次のようにすると室内を急速に冷房または暖房することができます。

  ①前席エアコン、後席エアコンをオート作動にします。

  ② **冷房**

  前席エアコンの設定温度を“ Lo ”(最大冷房)にすると、後席エアコンの設定温度が自動的に“ Lo ”(最大冷房)になり、室内を急速に冷房することができます。

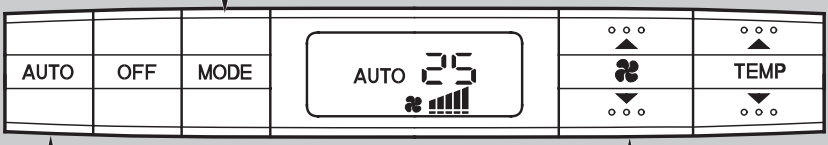
  暖房

  前席エアコンの設定温度を“ Hi ”(最大暖房)にすると、後席エアコンの設定温度が自動的に“ Hi ”(最大暖房)になり、室内を急速に暖房することができます。

  ③後席エアコンの設定温度を元に戻すときは、前席エアコンの設定温度を“ Lo ”(最大冷房)または“ Hi ”(最大暖房)以外にします。
- 外気温によっては、冷風の吹き出しを防ぐため、オートエアコン作動後一定時間ファンが回転しないことがあります。
- 希望温度に設定したら、温度調節スイッチをむやみに動かさないでください。設定温度への到達時間が長くなることがあります。
- 長時間、冷風を直接体に当てないでください。冷やしすぎは健康上良くありません。
- 炎天下に駐車していたときは、窓を開けて熱気を追い出しながら、冷房を開始してください。

マニュアルで使うとき

MODEスイッチ
スイッチを押すたびに吹き出し口が切り換わり（314ページ参照）それぞれの表示灯が点灯します。



AUTOスイッチ
スイッチを押すと、オートエアコンが作動します。（“AUTO”が点灯）風量、吹き出し口の切り換えなどが自動制御されます。

ファンスピード切り換えスイッチ
スイッチを押すたびに切り換わり、それぞれの表示灯が点灯します。

表示灯					
風量	微	弱	中	強	最強

▲：強
▼：弱

・使いかた

①AUTOスイッチを押します。
②ファンスピード切り換えスイッチでファンスピードの設定をします。
③MODEスイッチで吹き出し口の設定をします。

停止するときは“ OFF ”スイッチを押します。

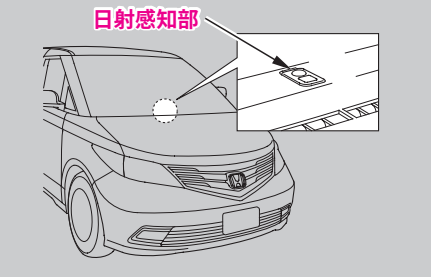
“ FULL AUTO ”(自動)で使用中でも押したスイッチの機能が優先されます。このとき“ FULL ”の表示は消えますが、押したスイッチの機能以外は自動制御されます。
“ FULL AUTO ”(自動)に戻すときは、AUTOスイッチを押します。

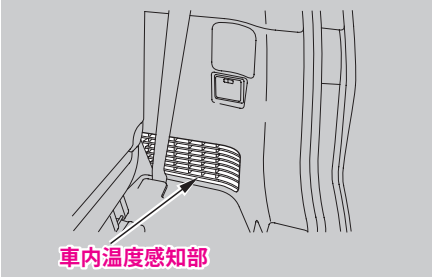
知 識

- 前席エアコンが“ OFF ”または独立作動モードのときは、AUTOスイッチを押すと、ヒーター機能のみ自動となります。(“ AUTO ”が点灯)
- 長時間、冷風を直接体に当てないでください。冷やしすぎは健康上良くありません。
- 炎天下に駐車していたときは、窓を開けて熱気を追い出しながら、冷房を開始してください。

●温度感知装置

オートエアコンには、温度感知装置などのセンサーがついています。日射感知部や車内温度感知部の上に物を置いたり、水をかけたりしないでください。車内温度が設定温度とずれることがあります。





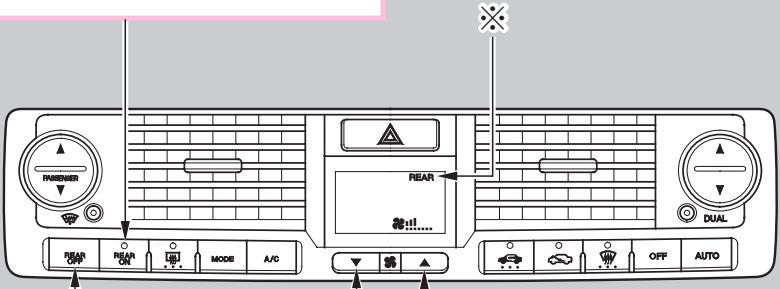
後席用クーラー

タイプ別装備

エンジンをかけた状態で使います。

●前席エアコン操作部で操作するとき

後席クーラーONスイッチ
スイッチを押すと、後席ファンが作動し、前席エアコン表示部に後席クーラー設定画面が表示されます。
(“ REAR ”が点灯)



後席クーラーOFFスイッチ
スイッチを押すと、後席ファンの作動が停止します。

ファンスピード切り換えスイッチ
スイッチを押してファンスピードを切り換えます。

表示灯					
風量	微	弱	中	強	最強

▲：強
▼：弱

※：後席クーラー設定画面が表示されているときは、表示部に“ REAR ”が点灯します。

使いかた

前席用のエアコンが“ ON ”のときは、後席用はクーラーとして作動します。

①後席クーラーONスイッチを押します。
②ファンスピード切り換えスイッチで風量を調節します。

停止するときは後席クーラーOFFスイッチを押します。

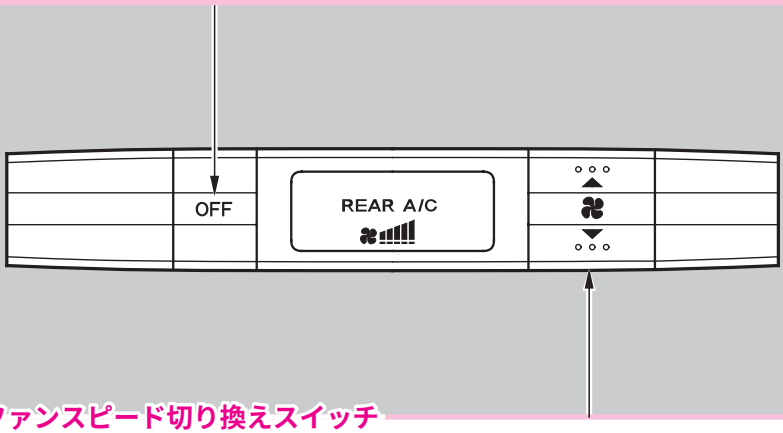
知 識

- 前席用のエアコンが“ OFF ”のときは、後席用は送風のみとなります。
- 後席クーラー設定画面は、後席クーラーONスイッチをもう一度押すか、約７秒間操作しないと自動的に元の画面に戻ります。再度、後席クーラー設定画面を表示するときは、後席クーラーONスイッチを押します。
- 後席クーラー操作画面表示中は後席クーラー、デフロスタースイッチ、リヤデフロスタースイッチおよび内外気切り換えスイッチのみ操作することができます。
- 長時間、冷風を直接体に当てないでください。冷やしすぎは健康上良くありません。
- 炎天下に駐車していたときは、窓を開けて熱気を追い出しながら、冷房を開始してください。

●後席クーラー操作部で操作するとき

OFFスイッチ

スイッチを押すと、後席ファンの作動が停止します。



ファンスピード切り換えスイッチ

後席用クーラーがOFFのとき△または▽スイッチを押すと、後席ファンが作動します。（表示灯“▂＿＿＿”が点灯）

後席用クーラー作動中はそれぞれのスイッチを押すたびにファンスピードが切り換わり、表示灯が点灯します。

表示灯					
風量	微	弱	中	強	最強

▲：強
▼：弱

使いかた

前席用のエアコンが“ ON ”のときは、後席用はクーラーとして作動します。

ファンスピード切り換えスイッチを押して、後席用クーラーのONおよびファンスピードの切り換えができます。

知 識

- 前席用のエアコンが“ OFF ”のときは、後席用は送風のみとなります。
- 後席用クーラーが“ OFF ”のとき△または▽スイッチを押すと、後席用クーラーが作動します。
- 長時間、冷風を直接体に当てないでください。冷やしすぎは健康上良くありません。
- 炎天下に駐車していたときは、窓を開けて熱気を追い出しながら、冷房を開始してください。

エアクリーンフィルター

エアコンには、空気中の花粉・ちり・ほこり・粉じん等を集じんし、ディーゼル排ガス臭・タバコ臭などに脱臭効果のあるエアクリーンフィルターが取り付けられています。
エアクリーンフィルターの交換は、通常１年または15,000kmごとに行ってください。
ただし、使用条件により異なりますので粉じんの多い場所などでは、早めの交換をおすすめします。
また、芳香剤を使用すると脱臭効果が弱くなったり、脱臭寿命が短くなることがあります。

・エアコンの風量が著しく減少したり、ガラスが曇りやすくなったときなどは、フィルターの目詰まりが考えられます。

知 識

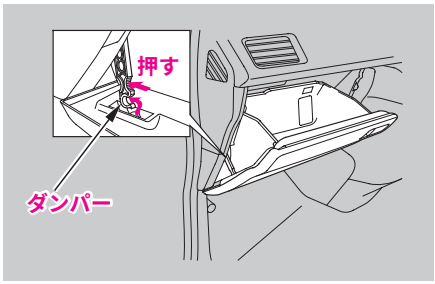
●グローブボックスの内側に交換時期が記載してあります。

●交換のしかた

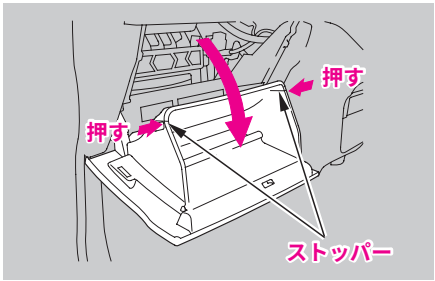
①グローブボックスを開けます。

グローブボックス　→370ページ

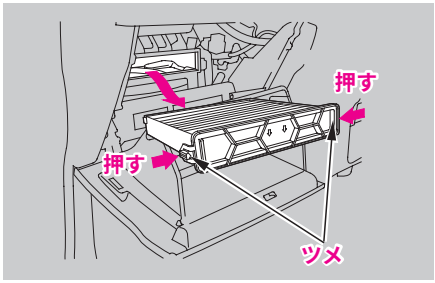
②グローブボックスからダンパーを外します。



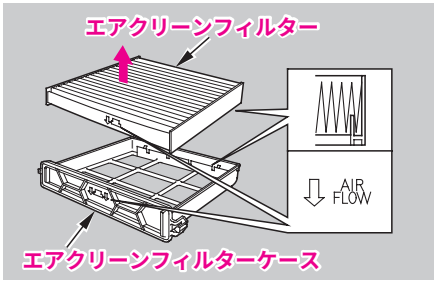
③グローブボックスの両側についているストッパー付近を内側に押し込んでグローブボックスを下ろします。



④左右にあるツメを押しながら、エアクリーンフィルターケースを引き出します。



⑤ケースからエアクリーンフィルターを取り出して新品と交換します。交換するときはケースとフィルターの“ AIR FLOW ”マークの矢印が同じ方向（下向き）になるように確実に取り付けてください。



知　識

- エアクリーンフィルターを交換するときは、取り付け方向に注意してください。フィルターの取り付け方向を間違えると、フィルターの効果を十分に発揮しません。

シートヒーター

タイプ別注文装備

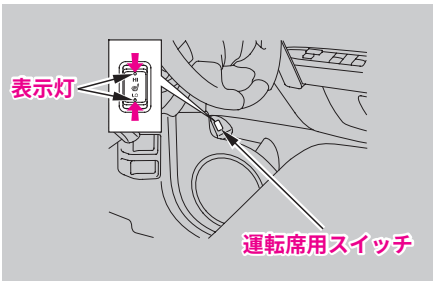
運転席、助手席のシートを暖めることができます。
エンジンスイッチが“ II ”のとき使えます。

▼

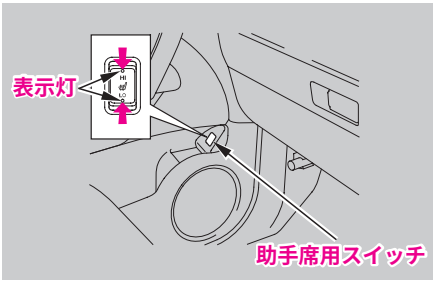
スイッチを“ HI ”側が“ LO ”側に押します。シートを早く暖めたいときは“ HI ”側を押します。暖まったら“ LO ”側にしてください。作動中、押している側の表示灯が点灯します。スイッチを切るときは、反対側を軽く押し、表示灯を消します。

スイッチの状態	シートヒーターの状態
HI LO	HI
HI LO	OFF
HI LO	LO

運転席ドア



助手席ドア



⚠注意

- 次のようなかたは、熱すぎたり低温やけどをすることがありますので、ご使用になるときは十分注意してください。
  - 乳幼児、お子さま、お年寄、病気のかた、体の不自由なかた。
  - 皮ふの弱いかた。
  - 疲労の激しいかた。
  - 深酒やねむけをさそう薬(睡眠薬、かぜ薬など)を使用されたかた。

  また、毛布や座ぶとんなどの保温性の高いものをかけて使用すると、低温やけどをすることがあります。

知 識

- この装置は消費電力が大きいのでエンジンが停止しているときは長時間使わないでください。バッテリー容量が低下し、エンジン始動に影響することがあります。
- 凹凸のある重量物をシートの上に置いたり、針や釘など鋭利な物を突きさしたりしないでください。
- シートの手入れには、シンナー、ベンジン、アルコール、ガソリンなどの有機溶剤を使用しないでください。ヒーターおよびシート表面を損傷するおそれがあります。

オーディオ

上手な使いかた

知 識

- 運転中の音量は車外の音が聞こえる程度の音量でお使いください。車外の音が聞こえない状態では安全運転の妨げとなります。
  また、運転中のオーディオ操作は、安全運転に支障がないようにしてください。
- 車内や車の近くで携帯電話や無線機を使うとオーディオに雑音が入ることがあります。

●ラジオについて

ラジオの受信については、車の走行にともない受信状態が刻々と変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合があります。

●CD/MDについて

ディスクの変形を避けるため、直射日光や高温多湿を避けてケースに入れ保管してください。
悪路走行などで激しく振動した場合、音とびすることがあります。
寒いときや雨降りのときは、プレーヤー内部に露(水滴)が生じ、正しく作動しなくなることがあります。その場合、ディスクを取り出し、換気または除湿をしてからお使いください。

CD

ディスクの信号面は直接手で触れないでください。指紋等の汚れが付くと、音とびなどをすることがあります。

下記マークのついていないディスクおよび円形以外のディスクは使えません。

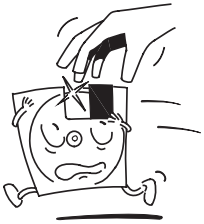
COMPACT disc DIGITAL AUDIO

知 識

- ディスクは必ず円形のものをお使いください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因となります。

MD

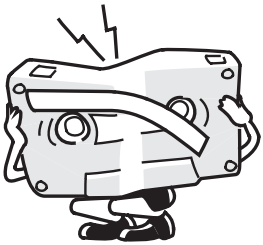
シャッターを無理にあけないでください。こわれることがあります。
また、ディスクの信号面は直接手で触れないでください。指紋等の汚れが付くと、音とびなどをすることがあります。



●カセットについて

次のようなカセットテープは、故障の原因になりますので、ご使用はお避けください。

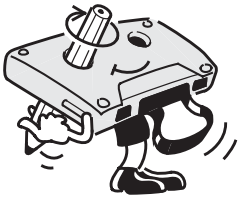
- ラベルがはがれかけていたり変形したカセットテープを使用すると、回転不良を起こしたりテープが取り出せなくなる場合があります。



- 120分以上のテープは非常に薄いため、伸びたり、プレーヤーに巻き付いたりする場合があります。

カセットテープは、変形したり録音が消えてしまわないようにほこり、直射日光や磁気のあるものの近くを避けてケースに入れ保管してください。

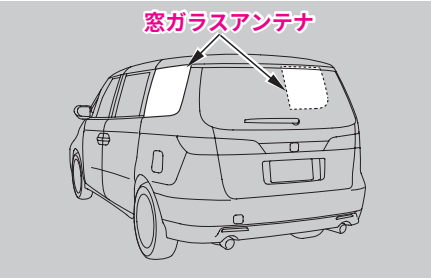
カセットテープは、プレーヤーにテープが巻き込まれたりしないように鉛筆などでたるみをとってから差し込んでください。



音が歪んだり高音が出にくくなった場合は、市販のクリーニングテープなどでプレーヤーの手入れをしてください。

アンテナ

後部右側ウィンドー内側にラジオ用のアンテナ線が、後部両側ウィンドー内側にテレビ用のアンテナ線（ナビゲーションシステム装備車）があります。



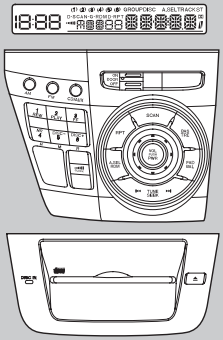
知 識

- アンテナ線は傷つきやすいので、清掃のときはアンテナ線に沿って柔らかい布でふいてください。また、手荷物などで傷つけないようにしてください。

オーディオインデックス

AM/FMラジオ一体式CDステレオ

タイプ別装備



- 電源の入れかた ……334
- 音量調節のしかた ……334
- 音質調節のしかた ……335
- バランス調節のしかた ……335
- オーディオモードの切り換え ……336
- ラジオの使いかた ……337
- CDプレーヤーの使いかた……340
- CDチェンジャーコントローラー、MD／カセットプレーヤーの使いかた※ ……342
- AUX（オーディオ外部入力）端子の使いかた ……348
- エラーコードについて ……349
- 時計 ……350

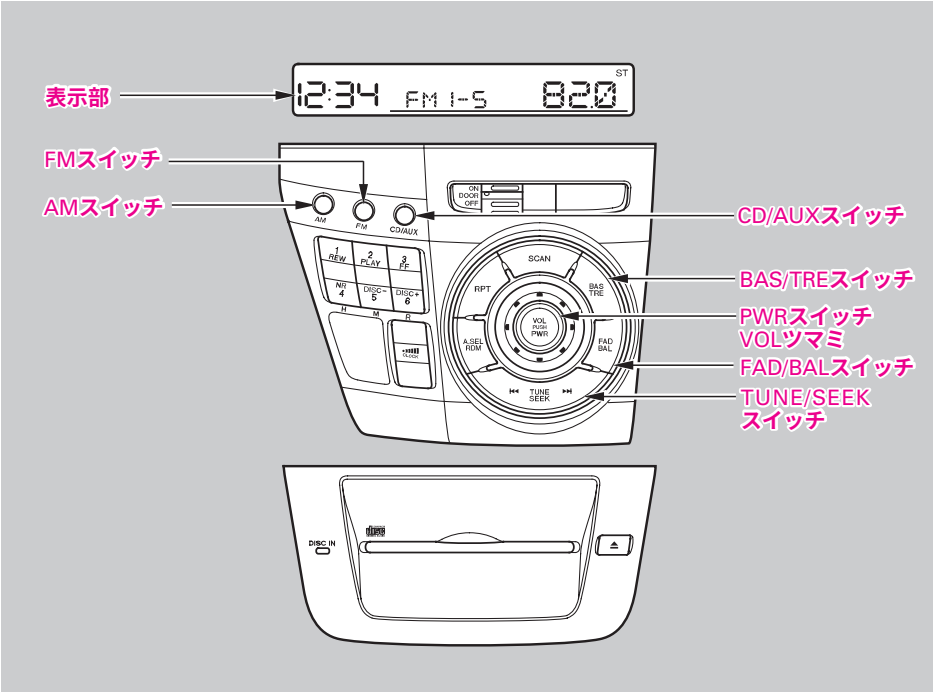
ナビゲーションシステム装備車のオーディオ・テレビ・DVD・ビデオ（VTR）の取り扱いについては、別冊のナビゲーションシステム取扱説明書をご覧ください。

※：Honda純正のオーディオを接続し、操作することができます。詳しくはHonda販売店にご相談ください。

AM/FMラジオ一体式CDステレオ

タイプ別装備

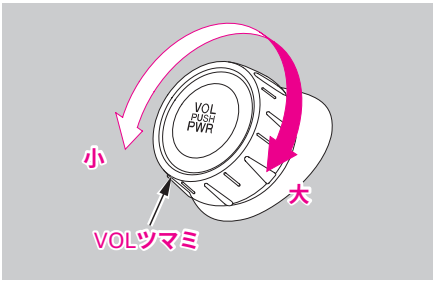
エンジンスイッチが“ I ”または“ II ”のときに使えます。



●電源の入れかた

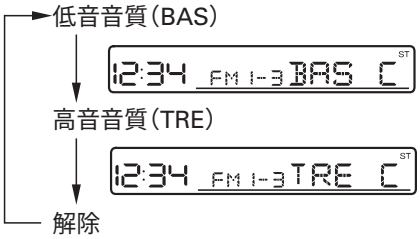
PWRスイッチを押して、電源を入れます。押すたびに“ ON ”↔“ OFF ”になります。また、AMスイッチ、FMスイッチまたはCD/AUXスイッチを押して、電源を“ ON ”にすることもできます。

●音量調節のしかた



●音質調節のしかた

BAS/TREスイッチを押して切り換え、VOLツマミで調節します。



BAS/TREスイッチを押すたびに切り換わります。

知 識

- 調節後約５秒すぎると自動的に解除されます。
- 調節位置が中央のときに表示部に“ C ”(センター)を表示します。

●バランス調節のしかた

FAD/BALスイッチを押して切り換え、VOLツマミで調節します。

FAD/BALスイッチを押すたびに切り換わります。

知 識

- 調節後約５秒すぎると自動的に解除されます。
- 調節位置が中央のときに表示部に“ C ”(センター)を表示します。

●オーディオモードの切り換え

・AMスイッチ、FMスイッチ

ラジオに切り換わります。

・CD/AUXスイッチ

本体CDプレーヤーにディスクが入っているときに押すと、CD演奏に切り換わります。

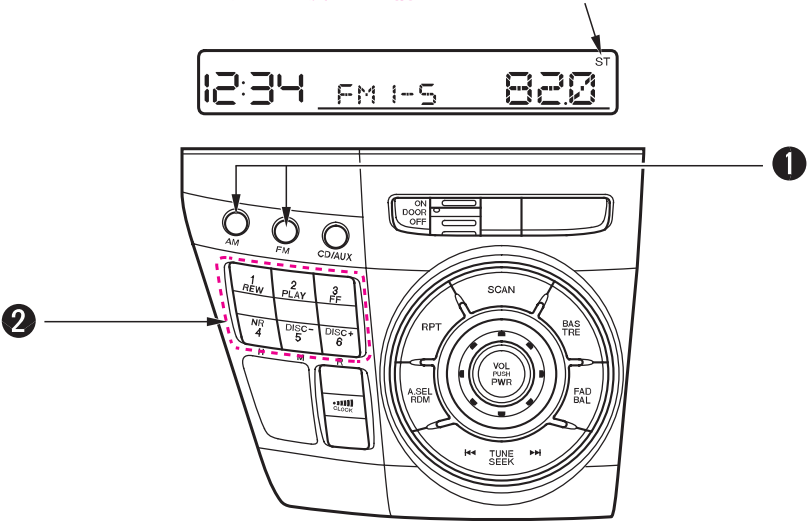
Honda純正のオーディオを接続しているときや、AUX端子に市販のポータブルオーディオなどを接続しているときに押すと、それらの演奏に切り換わります。

AUX（オーディオ外部入力）端子の使いかた →348ページ

●ラジオの使いかた

ラジオ放送のききかた

FMステレオ放送が感度よく受信できたときは、“ ST ”が点灯します。



❶ラジオに切り換え、バンドを選ぶ（AMスイッチ、FMスイッチ）

スイッチを押して、AM、FM1/FM2を選びます。

❷選局する（ワンタッチ選局スイッチ）

あらかじめ放送局をセットしておくと、ワンタッチで選局できます。
AM６局、FM12局（FM1、FM2それぞれ６局）まで記憶できます。

ワンタッチ選局のセットのしかた

①AMスイッチでAMを、FMスイッチでFM1/FM2を選びます。
②TUNE/SEEKスイッチで選局します。

- 短く押すと、押すたびに受信周波数が少しずつ変わります。（手動選局）
- “ ピッ ”という電子音がするまで押すと、自動選局になり放送を受信すると止まります。

知 識

●受信電波が弱いときは、自動選局できないことがあります。このようなときは手動で選局してください。

③ワンタッチ選局スイッチのいずれか一つを“ ピッ ”という電子音がするまで（約２秒間）押し続けます。

知 識

●一度電源が切れた場合（車両のバッテリーを外したとき、ヒューズが切れたときなど）、記憶が消去されます。そのときは再度記憶操作をしてください。

自動で放送局を数秒ずつ聞きたいときは（スキャン）

放送局でどんな番組を放送しているかを知りたいときに、操作します。
SCANスイッチを押します。（“ SCAN ”が点灯）

電波の強い放送局が周波数の低い順から選局され、約５秒間つぎつぎと受信します。

解除するときは、スイッチをもう一度押します。他のモードに切り換えたときも解除されます。

自動で放送局を記憶するには（オートセレクト）

放送局の違う地域へ出かけたときなど、セットされた放送局が聞けなくなった場合に操作します。

A.SEL/RDMスイッチを押します。（“ A.SEL ”が点滅）

自動選局された電波の強い放送局が、周波数の低い順からワンタッチ選局スイッチにAM６局、FM12局（FM1、FM2それぞれ６局）まで自動的に記憶され“ A.SEL ”が点滅から点灯に変わります。

解除するときは、スイッチをもう一度押します。解除すると、ワンタッチ選局スイッチの記憶は、オートセレクトをする前の状態に戻ります。

知　識

- 放送局が６局または12局にみたない場合、残りのスイッチには何も記憶されません。記憶されていないスイッチを押すと、周波数が“ 0 ”と表示されます。
- オートセレクトされた放送局を個別に変更することもできます。

交通情報をきくとき

•ıllll スイッチを押すと、ワンタッチで交通情報を受信できます。（“ •ıllll ”が点灯）

周波数を切り換えるとき（1620kHz↔1629kHz）

…TUNE/SEEKスイッチで切り換えます。

解除するとき

•ıllll スイッチをもう一度押します。他のモードに切り換えたときも解除されます。

知　識

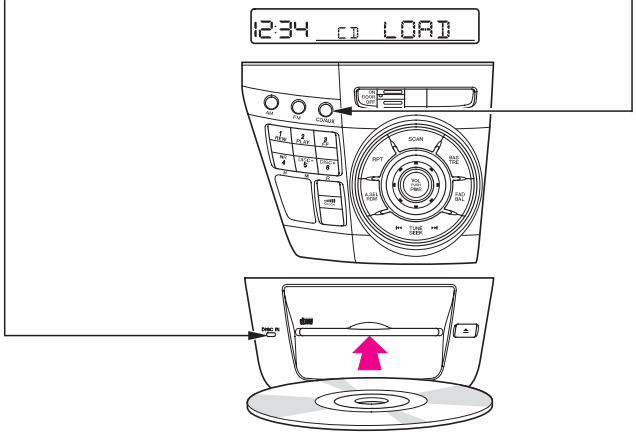
- •ıllll スイッチにあらかじめセットされている受信周波数を変えることはできません。
- •ıllll スイッチを使って交通情報を聞いているときは、ワンタッチ選局スイッチによる選局はできません。

●CDプレーヤーの使いかた

ディスク演奏のききかた

ディスクを差し込む　　または　　CD/AUXスイッチを押す
（CDが差し込まれているとき）

ディスクインジケーター
（本機にディスクがセットされていると点灯）



レーベル面を上にして矢印の方向に入れます。

知　識

- ８cm CDを使用するときはアダプターを使用しないでください。故障の原因になることがあります。
- ディスクやプレーヤーをゴミやほこりから保護するため、ディスクが押し出されたままで約15秒経過すると、自動的に内部に引き込まれます。
- CD-R、CD-RWは録音状態により再生できない場合があります。

CDを取り出すとき

▲スイッチを押して、CDを取り出します。

CD演奏中にエンジンスイッチを“ 0 ”にした場合でも、
▲スイッチを押せばCDを取り出すことができます。

早送り／早戻し、スキップ／リプレイをするとき

|◀◀ ／ ▶▶| スイッチを押します。

- 押し続けると、早送り／早戻しになります。
- 短く押すと、スキップ（先の曲の頭出し）／リプレイ（演奏中や前の曲の頭出し）になります。

ききたい曲を探すとき（スキャン）

SCANスイッチを押します。（“ SCAN ”が点灯し、トラックナンバーが点滅します。）

各トラックの曲の始めを約10秒間つぎつぎに演奏します。ききたい曲のところでスイッチをもう一度押すと、スキャン演奏の機能は解除されます。

知　識

- すべての曲をスキャン演奏し終ると、スキャン演奏を開始した曲から通常の演奏になります。

演奏中の曲を繰り返しきくとき（リピート）

RPTスイッチを押します。（“ RPT ”が点灯）
リピート機能を解除するときは、スイッチをもう一度押します。

１枚のディスクの曲順をランダムに演奏するとき

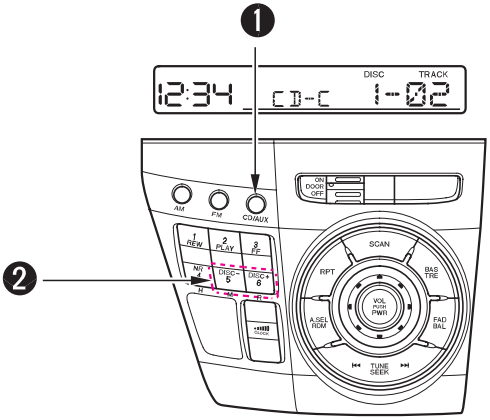
RDMスイッチを押します。（“ RDM ”が点灯）
ランダム演奏の機能を解除するには、スイッチをもう一度押します。

●CDチェンジャーコントローラー、MD／カセットプレーヤーの使いかた

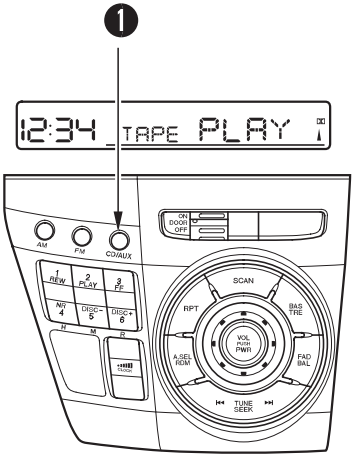
Honda純正のCDチェンジャー、MD／カセットプレーヤー接続時

演奏のききかた

CDチェンジャー、MDプレーヤー接続時

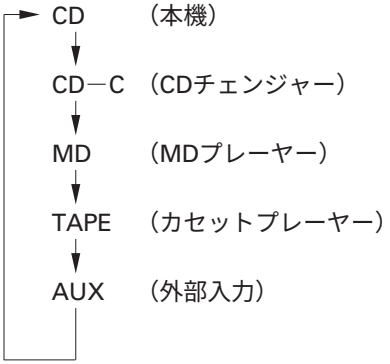


カセットプレーヤー接続時



❶切り換える(CD/AUXスイッチ)

スイッチを押して、切り換えます。スイッチを押すたびに接続されているCDチェンジャー、MD／カセットプレーヤー、AUXに切り換わります。



❷ディスクを選ぶ(DISC－/DISC＋スイッチ)　CDチェンジャー接続時

DISC－、DISC＋スイッチを押すごとに切り換わります。
DISC－、DISC＋スイッチに続けて I◀◀／▶▶I スイッチを短く押すと、トラックナンバーの指定もできます。

CDチェンジャー、MDプレーヤー接続時

早送り／早戻し、スキップ／リプレイをするとき

I◀◀ ／ ▶▶I スイッチを押します。

早戻し
リプレイ

早送り
スキップ

- 押し続けると、早送り／早戻しになります。
- 短く押すと、スキップ（先の曲の頭出し）／リプレイ（演奏中や前の曲の頭出し）になります。

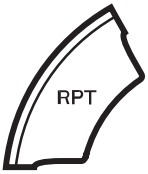
ききたい曲を探すとき（トラックスキャン、ディスクスキャン）

SCANスイッチを押します。

- 短く押すとトラックスキャンになります。（“ SCAN ”が点灯し、トラックナンバーが点滅します）
  演奏中のディスクの各トラックの曲の始めを約10秒間つぎつぎに演奏します。
  機能を解除するには、スイッチをもう一度短く押します。
- “ ピッ ”という電子音がするまで押すとディスクスキャンになります。（“ D-SCAN ”が点灯し、ディスクナンバーが点滅します）ディスクチェンジャー内の全てのディスクの先頭の曲の始めを約10秒間つぎつぎに演奏します。
  機能を解除するには、スイッチをもう一度“ ピッ ”という電子音がするまで押します。

演奏中の曲を繰り返しきくとき（トラックリピート、ディスクリピート）

RPTスイッチを押します。



- 短く押すとトラックリピートモードになります。（“ RPT ”が点灯）
  演奏中の曲を繰り返し演奏します。
  機能を解除するには、スイッチをもう一度短く押します。
- “ ピッ ”という電子音がするまで押すとディスクリピートモードになります。（“ D-RPT ”が点灯）
  演奏中のディスクを繰り返し演奏します。
  機能を解除するには、スイッチをもう一度“ ピッ ”という電子音がするまで押します。

ディスクの曲順をランダムに演奏するとき

RDMスイッチを押します。

- 短く押すとトラックランダムモードになります。（“ RDM ”が点灯）
  演奏中のディスクをランダムに演奏します。
  機能を解除するには、スイッチをもう一度短く押します。

カセットプレーヤー接続時

早送り／巻戻し、頭出しをするとき

I◀◀ ／ ▶▶I スイッチを押します。

巻戻し
頭出し
（演奏中の曲）

早送り
頭出し
（次の曲）

- 押し続けると、早送り／巻戻しになり、“ FF/REW ”が点灯します。
- 短く押すと頭出し（次の曲の最初／演奏中の曲の最初）になり、“ FF/REW ”が点滅します。

早送り／巻戻しを止めるときは、スイッチをもう一度押します。

知 識

- 曲間の無音部分が４秒以上ないときや雑音が入っているとき、曲の途中に無音部分があるときは、頭出し機能が働かないことがあります。

走行方向を切り換えるとき

PLAYスイッチを押します。

PLAY
スイッチ

テープの片面が終了したときは、自動的に切り換わります。

演奏中の曲を繰り返しきくとき（リピート）

RPTスイッチを押します。（“ RPT ”が点灯）

リピート演奏の機能を解除するときは、スイッチをもう一度押します。

ドルビーNRについて

ドルビーNR録音されたテープを再生すると、高域雑音の少ない演奏が楽しめます。

NR
スイッチ

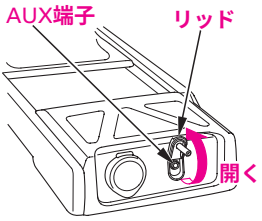
NRスイッチで、ドルビーNR再生およびその解除を行います。（ドルビーNR再生中は“ DD ”が点灯）

※ドルビーノイズリダクションシステムはドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
ドルビー、DOLBY及びダブルD記号 DD はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの登録商標です。

●AUX(オーディオ外部入力)端子の使いかた

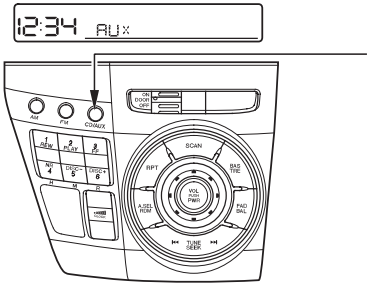
市販のポータブルオーディオなどを、センターテーブル後端にあるAUX端子に接続してきくことができます。

接続のしかた



ポータブルオーディオなどのヘッドホン端子から、市販の接続コード(抵抗なし)を使ってAUX端子に接続します。
AUX端子側はステレオミニプラグを使用してください。

モードの切り換え



オーディオの電源が“ ON ”のときに接続コードをAUX端子に差し込むと自動的にAUXに切り換わります。(“ AUX ”が表示)
他のモードに切り換えるときは、AMスイッチ、FMスイッチまたはCD/AUXスイッチを押します。
他のモードからCD/AUXスイッチを押すとAUXに切り換わります。

オーディオモードの切り換え　→336ページ

●エラーコードについて

表示部にエラーコードが表示されたときは、表示されているプレーヤーの取扱説明書をご覧になり、点検してください。

CD　　**（本機）**
CD－C　**（CDチェンジャー）**

エラーコード	原　　因
ERR	ディスクマガジンやディスクの挿入や取り外しができない等、機械的な不具合
HOT	プレーヤー内部の温度上昇による一時停止状態
DISC	ディスクが汚れている、または裏返しになっている ディスクマガジンにディスクが入っていない

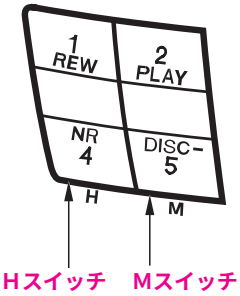
●時計

時計は、エンジンスイッチが“ Ⅰ ”または“ Ⅱ ”のときに表示されます。

表示の合わせかた

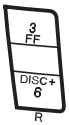
①•▮▮▮▮(CLOCK)スイッチを時計表示が点滅するまで押します。

②「時」の調整…4(H)スイッチを押します。
「分」の調整…5(M)スイッチを押します。



③•▮▮▮▮(CLOCK)スイッチをもう一度押します。

時報合わせ…時計表示が点滅しているときに、時報と同時に6(R)スイッチを押します。



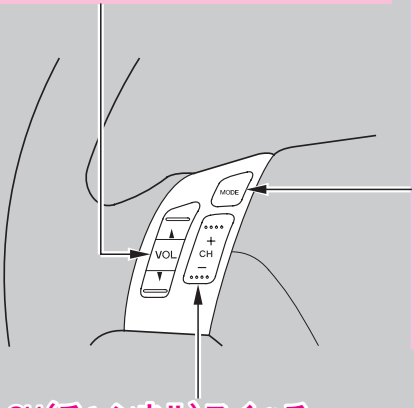
(例)　1:00～1:29の場合…1:00
1:30～1:59の場合…2:00

オーディオリモートコントロールスイッチ

タイプ別装備

音量調節スイッチ

▲を押す…音量が大きくなります。
▼を押す…音量が小さくなります。



MODEスイッチ

AM/FMラジオ一体式CDステレオ装備車

FM1 → FM2 → AM → CD※1 → CD-C※2 → MD※2 → TAPE※2 → AUX※4 → FM1

ナビゲーションシステム装備車

FM1 → FM2 → AM → CD → SC※3 → CD-C※2 → MD※2 → TAPE※2 → FM1

スイッチを押すたびに切り換わります。

CH(チャンネル)スイッチ

ラジオを聞いているとき
＋を押す…プリセットされている次の放送局を選局します。
－を押す…プリセットされている前の放送局を選局します。
CD、SC※3を聞いているとき
＋を押す…スキップ(次の曲の頭出し)します。
－を押す…リプレイ(演奏中や前の曲の頭出し)します。

※1：ディスクがセットされているときに切り換わります。
※2：Honda純正のオーディオを接続しているときに切り換わります。
※3：SC(サウンドコンテナ)
※4：プレーヤーなどを接続しているときに切り換わります。

リヤカメラシステム

ナビゲーションシステム装備車

リヤカメラシステムについて

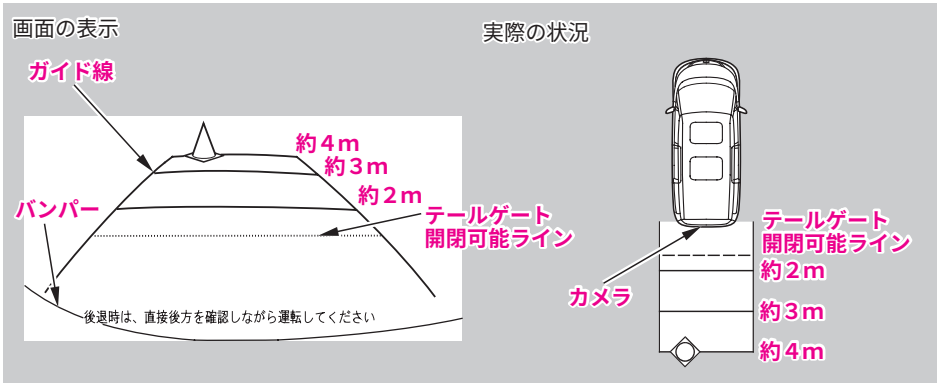
リヤカメラシステムは、エンジンスイッチが“ II ”のとき、セレクトレバーをⓇの位置に入れるとナビゲーションシステムの液晶画面に車両後方の映像を表示させるシステムです。リヤカメラシステムは、後退時に車両後方の障害物などを確認するための補助装置です。

⚠注意

- 後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認して運転してください。また画面を見るときは、必要最小限にしてください。
  画面に表示される映像の範囲には限度があるため、画面だけを見て後退すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。

画面に表示される映像の範囲

車両後方約４ｍまで表示されます。



知　識

- リヤカメラシステムの映像は、ナビゲーション画面よりも優先して表示されます。
- エンジン始動直後は、セレクトレバーをⓇの位置に入れてもナビゲーションシステムが起動するまでリヤカメラシステムのガイド線は表示されません。
- リヤカメラシステムのカメラは特殊なレンズを使用しているため、画面に表示される映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。
- 画面に表示される映像の範囲には限度があり、バンパーの両コーナー付近やバンパーの下にある物は表示されません。
- カメラのレンズが汚れていると、鮮明な映像が表示されません。
  レンズが汚れたときは、水や中性洗剤、ガラスクリーナーなどで汚れを拭き取ってください。（ベンジンやシンナー、クレンザーなどの磨き粉類は絶対に使わないでください。レンズが破損する原因となります。）
- 次の場合、映像が見えにくくなることがありますが、異常ではありません。
  - 夜間または暗い所。
  - カメラのレンズに直接光が入ったとき。（カメラに強い光が入ると、光源を中心に縦に白い光の線が出ます）
  - カメラの温度が高いとき。
  - カメラのレンズに水滴が付いたとき。

ガイド線の消しかた

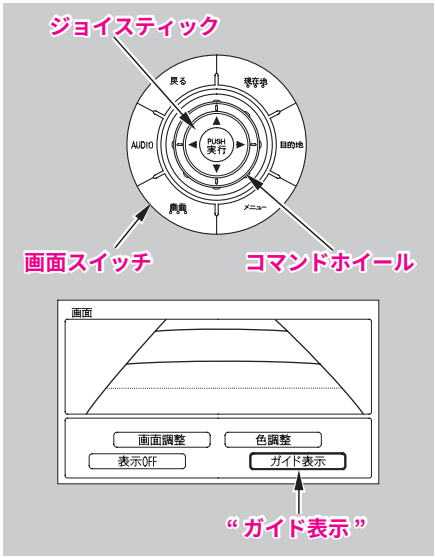
画面に表示しているガイド線を消すことができます。

①パーキングブレーキがかかっていることを確認します。

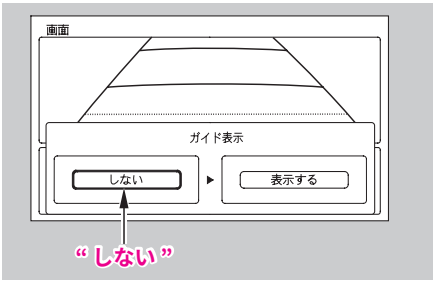
②エンジンスイッチを“ II ”にして、セレクトレバーをⓇにします。

③画面スイッチを押します。

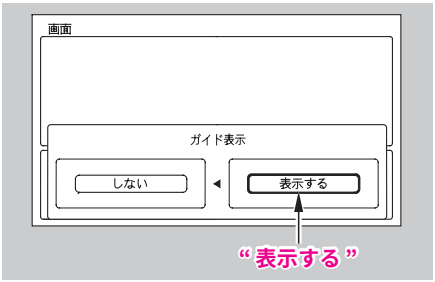
④コマンドホイールを回してガイド表示を選び、ジョイスティックを押します。



⑤ジョイスティックを左方向に倒してしないを選び、ジョイスティックを押します。



もう一度ガイド線を表示するときは、①～④の操作を繰り返し、ジョイスティックを右側に倒して表示するを選び、ジョイスティックを押します。



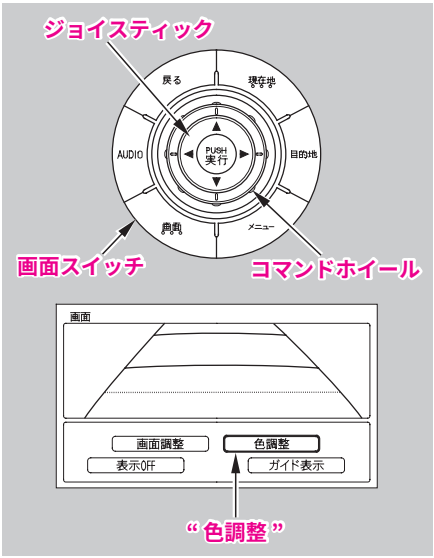
知 識

- 安全のためにエンジンを停止した状態で操作を行ってください。

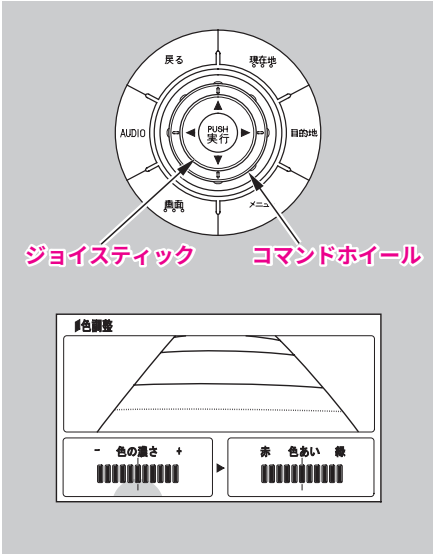
色調整のしかた

画面の色合いと色の濃さを調整することができます。

①パーキングブレーキがかかっていることを確認します。
②エンジンスイッチを“ II ”にして、セレクトレバーをⓇにします。
③画面スイッチを押します。
④コマンドホイールを回して色調整を選び、ジョイスティックを押します。



⑤ジョイスティックを左右に倒して色あいまたは色の濃さを選びます。
⑥コマンドホイールを回して調整し、ジョイスティックを押すと、元の画面に戻ります。
色の濃さ・・・・・・・・－(薄い)↔＋(濃い)
色あい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・赤↔緑

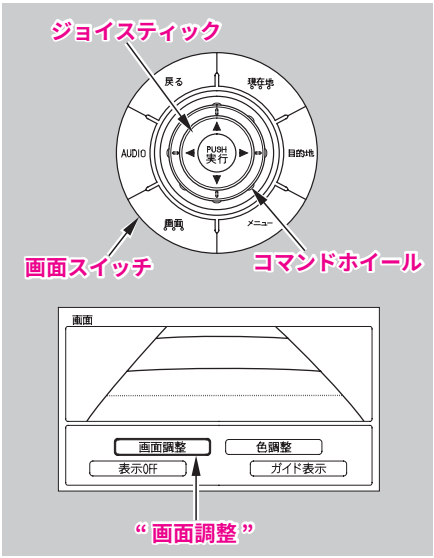


知 識
- 安全のためにエンジンを停止した状態で操作を行ってください。

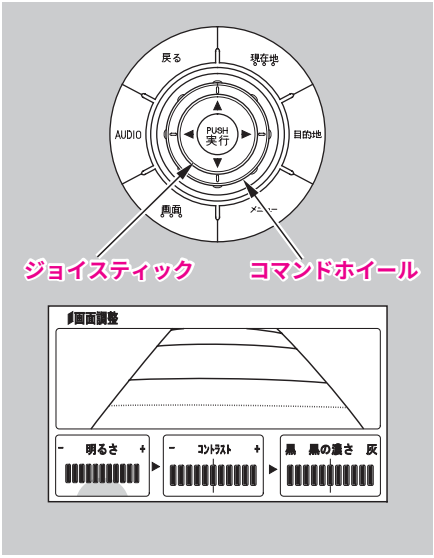
画面調整のしかた

画面の明るさやコントラスト、黒の濃さを調整することができます。

①パーキングブレーキがかかっていることを確認します。
②エンジンスイッチを“ II ”にして、セレクトレバーをⓇにします。
③画面スイッチを押します。
④コマンドホイールを回して画面調整を選び、ジョイスティックを押します。



⑤ジョイスティックを左右に倒して明るさ、コントラストまたは黒の濃さを選びます。
⑥コマンドホイールを回して調整し、ジョイスティックを押すと、元の画面に戻ります。
明るさ・・・・・・・・－(暗い)↔＋(明るい)
コントラスト・・・・－(弱い)↔＋(強い)
黒の濃さ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・黒↔灰



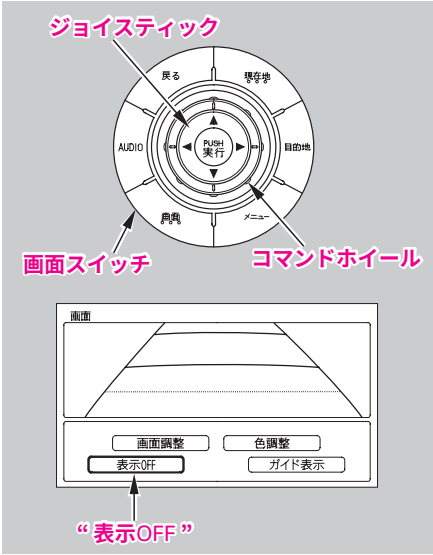
知 識

●安全のためにエンジンを停止した状態で操作を行ってください。

画面の消しかた

画面の表示をすべて消すことができます。

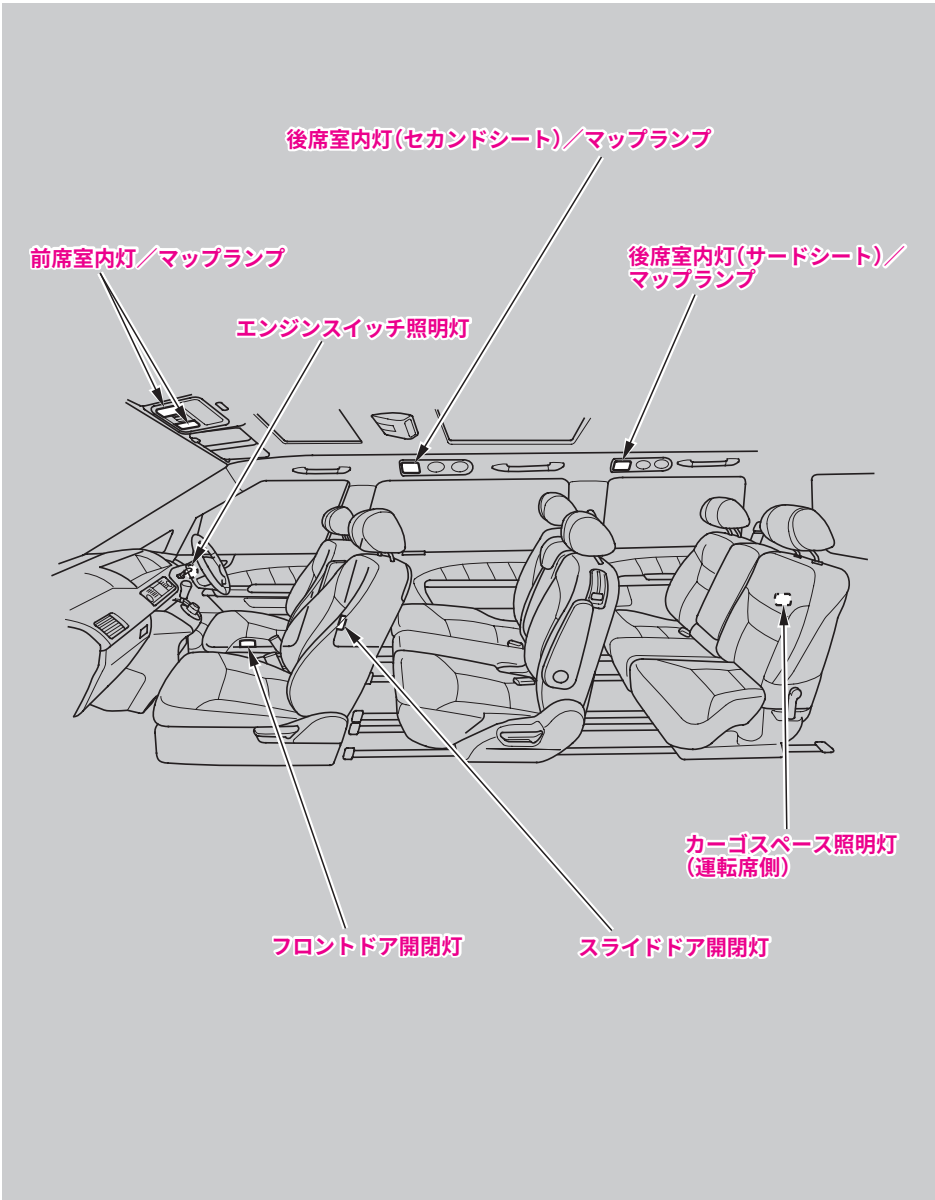
①パーキングブレーキがかかっていることを確認します。
②エンジンスイッチを“ II ”にして、セレクトレバーをⓇにします。
③画面スイッチを押します。
④コマンドホイールを回して表示OFFを選び、ジョイスティックを押すと、画面表示が消えます。



知 識

- 安全のためにエンジンを停止した状態で操作を行ってください。
- セレクトレバーをⓇ以外の位置にすると、リヤカメラシステムの表示OFFは解除されます。
  表示OFFにすると、ナビゲーションシステムの画面も“ OFF ”になります。画面を再び表示させるときは、現在地スイッチ、メニュースイッチ、目的地スイッチ、画面スイッチまたはAUDIOスイッチのいずれかを押します。

室内照明


後席室内灯(セカンドシート)／マップランプ
前席室内灯／マップランプ
後席室内灯(サードシート)／
マップランプ
エンジンスイッチ照明灯
カーゴスペース照明灯
(運転席側)
フロントドア開閉灯
スライドドア開閉灯

室内灯

●室内灯スイッチ

室内灯スイッチで、前席室内灯、後席室内灯（セカンドシート、サードシート）の各室内灯を次のように点灯、消灯することができます。

▼

室内灯スイッチが“ ON ”の位置

各室内灯はドアの開閉に関係なく点灯します。

室内灯スイッチが“ DOOR ”の位置

各室内灯はドアを開けると点灯し、閉めると減光しながら消灯します。

次の場合にも点灯し、その後消灯します。

- 運転席ドアを解錠したとき（ウェルカムライト機能）
- エンジンスイッチからキーを抜いたとき
- Hondaスマートキーシステム装備車は、エンジンスイッチを“ 0 ”（プッシュオフ）にしたとき。

知 識

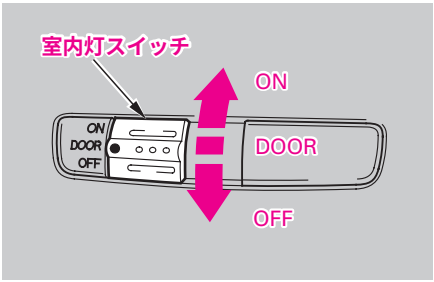
- 前席室内灯および後席室内灯（セカンドシート、サードシート）のスイッチを操作して点灯しているときは、室内灯はドアを閉めても消灯しません。

室内灯スイッチが“ OFF ”の位置

各室内灯はドアの開閉に関係なく消灯します。

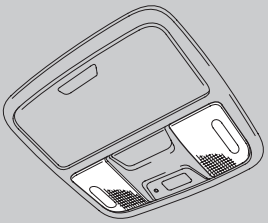
知 識

- 前席室内灯は、マップランプのスイッチを操作して点灯しているときは消灯しません。

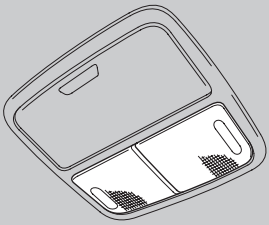


前席室内灯

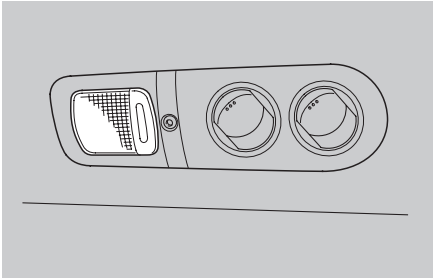
ナビゲーションシステム装備車



ナビゲーションシステム非装備車



後席室内灯
（セカンドシート、サードシート）



知 識

- 次の操作を行ったときは、室内照明は減光せずにすぐに消灯します。
  - 運転席ドアを施錠したとき。
  - エンジンスイッチにキーが差し込まれた状態で運転席ドアを閉めたとき。
- 室内照明の点灯時間を変更することができます。
  （工場出荷時は、30秒に設定されています。）
  カスタマイズ機能　→382ページ
- エンジンスイッチにキーが差し込まれているときは、運転席ドアを解錠しても室内灯は点灯しません。

知 識

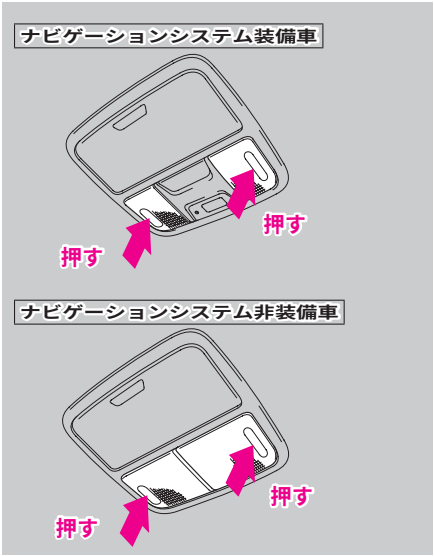
- 室内灯スイッチが“DOOR”位置のときに、エンジンスイッチにキーを差し込んでいないときは、バッテリー保護のためドアを開けたままにしていると、約３分後に減光しながら消灯します。
  但し、次のような状態のときは各室内灯は消灯しません。
  - 前席室内灯、後席室内灯（セカンドシート、サードシート）は、マップランプのスイッチを押してマップランプが点灯している状態のとき

マップランプ

夜間、車を止めて地図などを見るときに便利です。

●前席用

スイッチを押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。

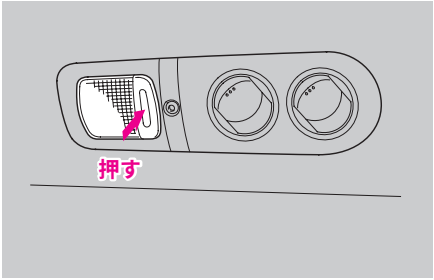


●後席用（セカンドシート、サードシート）

室内灯スイッチが、“ DOOR ”のときに操作ができます。

▼

スイッチを押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。



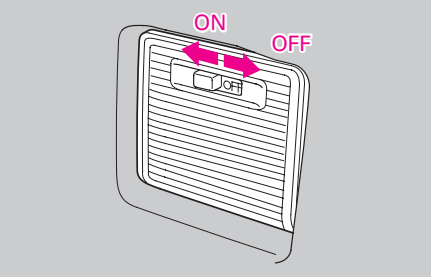
知 識

- 後席マップランプは、室内灯スイッチが“ OFF ”のときは、点灯しません。
- 次のときは、点灯中にスイッチを押しても消灯しません。
  - 室内灯スイッチが“ ON ”のとき
  - 室内灯スイッチが“ DOOR ”のときで、ドアが開いているとき

カーゴスペース照明灯

“ ON ”
テールゲートを開けると点灯し、閉めると消灯します。

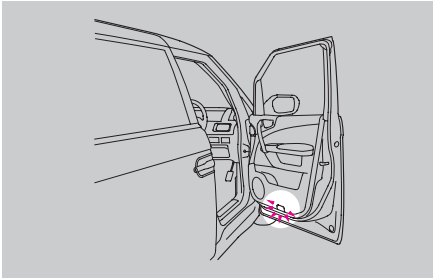
“ OFF ”
テールゲートの開閉に関係なく消灯します。



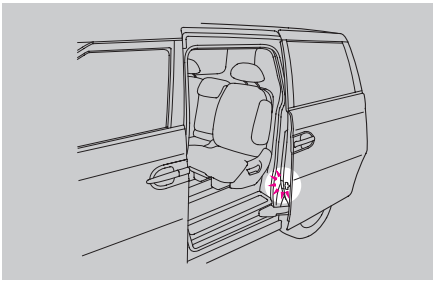
ドア開閉灯

ドアを開けると点灯します。
閉めると消灯します。

●フロントドア



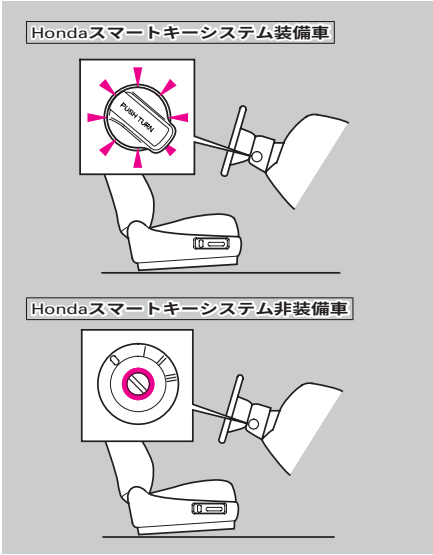
●スライドドア



エンジンスイッチ照明灯

ドアを開けると点灯し、閉めると約30秒後に消灯します。
また、次の場合にも点灯し、その後消灯します。

- 運転席ドアを解錠したとき。
- エンジンスイッチからキーを抜いたとき。
- Hondaスマートキーシステム装備車は、エンジンスイッチを“ 0 ”(プッシュオフ)にしたとき。



知 識

- エンジンスイッチにキーを差し込んでいないとき(Hondaスマートキーを使っているときは、エンジンスイッチが“ 0 ”(プッシュオフ)のとき)は、バッテリー保護のためドアを開けたままにしていると、約３分後に消灯します。

室内装備品

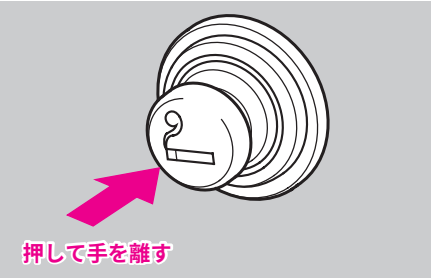
シガレットライター

タイプ別装備

エンジンスイッチが“ Ⅰ ”または“ Ⅱ ”のときだけ使えます。

▼

ライターを押し込んで、手を離し、元の位置に戻るまで待ちます。
ヒーター部が赤熱すると自動的に戻ります。



ライター使用後は灰皿で灰を落としてからすみやかに元に戻してください。

⚠注意

- シガレットライターの金属部分には触れないでください。
  やけどをするおそれがあります。

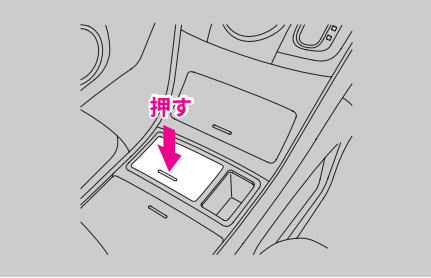
知 識

- シガレットライターの損傷を防ぐため、次のことをお守りください。
  - ライターを押し込んだあと、押さえ続けないでください。
  - ヒーター部に灰や異物が付着したまま使用しないでください。
  - ライターの差し込み口からは、Honda純正品以外の電気製品の電源を取り出さないでください。
- 他の車のライターを使ったり、自車のライターを修正したりしないでください。戻らなかったり、とび出したりするおそれがあります。
- ライターを押し込んでから、30秒以上たっても戻らないときは故障のおそれがありますので手で引き出し、Honda販売店で点検を受けてください。

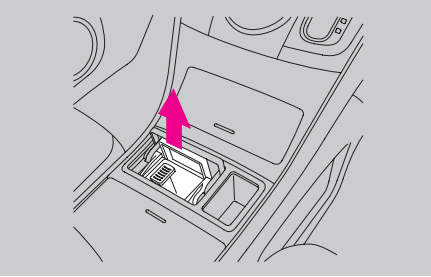
灰皿

センターコンソール装備車

矢印部を押すとリッドが開きます。
ライトスイッチが“ OFF ”以外のときに(“ AUTO ”のときは車幅灯やヘッドライトが点灯しているときのみ)照明灯が点灯します。

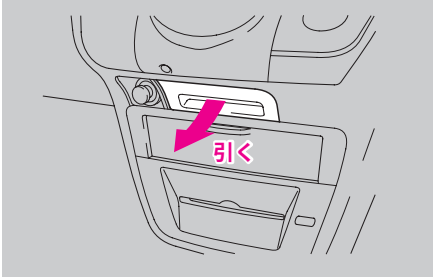


清掃するときは灰皿本体を引き抜けば、取り外すことができます。

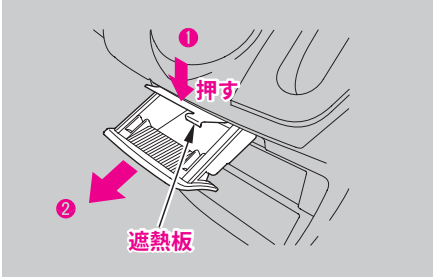


センターテーブル装備車

灰皿は引くと出ます。



清掃するときは遮熱板を下に押さえながら外します。

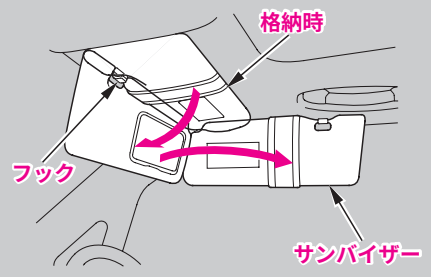


⚠注意

- タバコ、マッチなどは確実に火を消してから灰皿に捨て、灰皿は必ず閉めてください。
  また、吸いがらをためすぎたり、紙くずなどの燃えやすい物を入れないでください。
  タバコなどの火が燃え広がるおそれがあります。

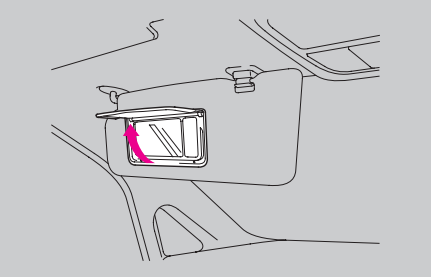
サンバイザー

サンバイザーを横にするときは、フックから外して行います。



●バニティミラー（化粧鏡）

サンバイザーに鏡があります。
お化粧のときなどに便利です。



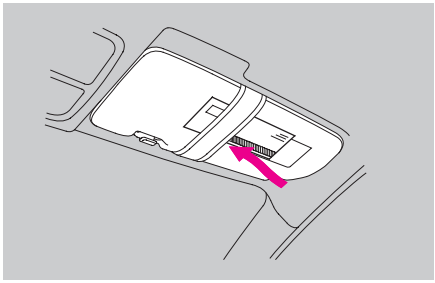
フタを開けると照明灯が点灯します。

知 識

- 使わないときはフタを閉じておいてください。
  バッテリー容量が低下し、エンジン始動に影響することがあります。

チケットホルダー

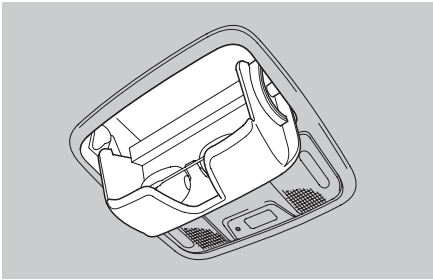
運転席側のサンバイザーにあります。



サングラスホルダー

矢印部を押すと開きます。もう一度押すと格納されます。

サングラスなどを入れることができます。



知 識

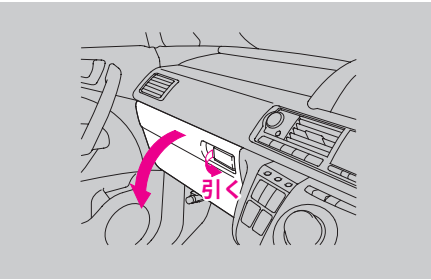
- 炎天下での駐車は高温になりますので、メガネなどを入れたままにしないでください。レンズやフレームが、変形やひび割れをおこすことがあります。
- 重い物や破損しやすい物、鋭利な物などを入れないでください。
- 開閉は停車中に行い、走行中は必ず閉めておいてください。
- サングラスでも大きさ、形状により収納できないものがあります。

小物入れ

●グローブボックス

ノブを引くと開きます。

ライトスイッチが“ OFF ”以外のときに(“ AUTO ”のときは車幅灯やヘッドライトが点灯しているときのみ)照明灯が点灯します。

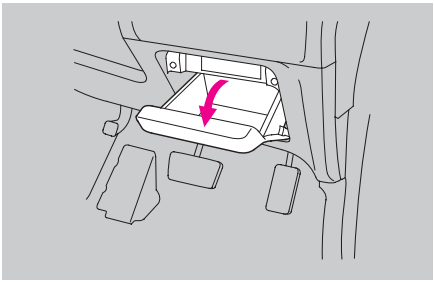


⚠警告

- 走行中は、グローブボックスのフタを必ず閉めてください。
  グローブボックスのフタが開いていると、衝突したときなどにフタにぶつかったり、内部の物がとび出したりして思わぬ事故につながります。

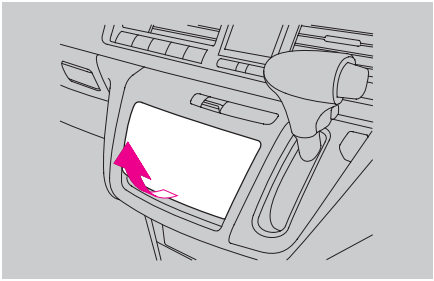
●コインポケット

フタを下げると開きます。小銭を入れておくと有料道路の料金所などで便利です。



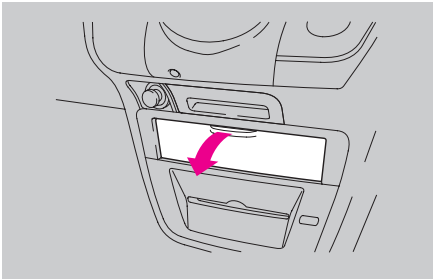
●フロントアッパーポケット

オーディオ非装備車



●センターポケット

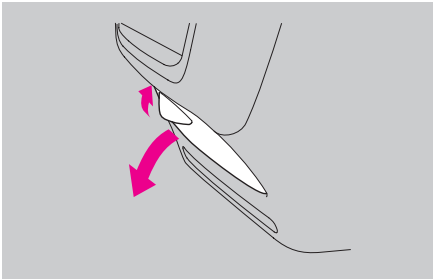
センターテーブル装備車、
リアエンターテインメントシステム
非装備車



●センターロアポケット

センターテーブル装備車

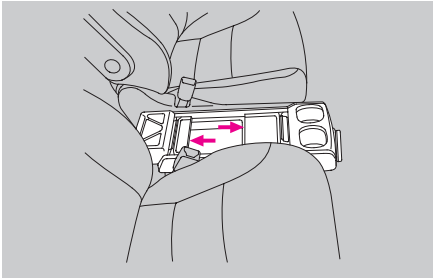
ノブを引くと開きます。



●センターテーブルボックス

センターテーブル装備車

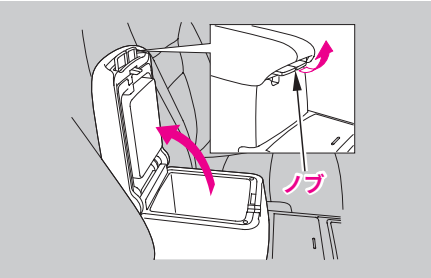
フタをスライドさせて開きます。



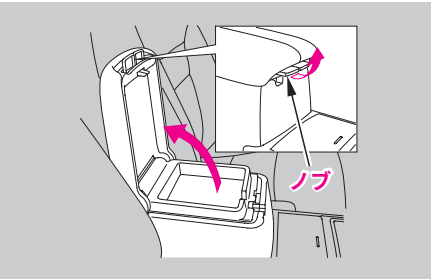
●コンソールボックス

センターコンソール装備車

助手席側ノブを引き上げると開きます。



フタの中も小物入れとして使えます。
運転席側のノブを引き上げると開きます。



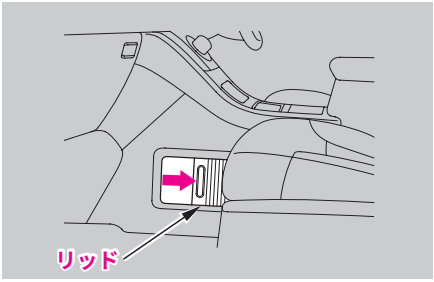
⚠警告

- フタを開けたまま、走行しないでください。急ブレーキ等で収納物が飛び出すことがあります。

●アンダーボックス

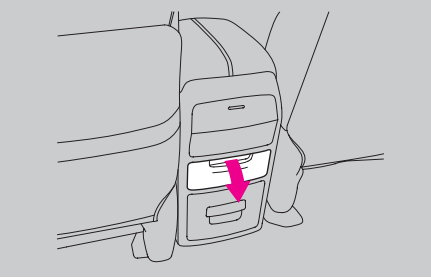
センターコンソール装備車

リッドを後方にスライドさせると開きます。



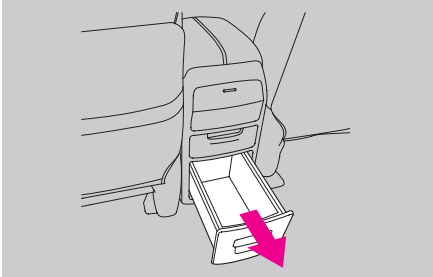
●コンソールアッパーポケット

センターコンソール装備車、
リアエンターテインメントシステム
非装備車



●コンソールロアボックス

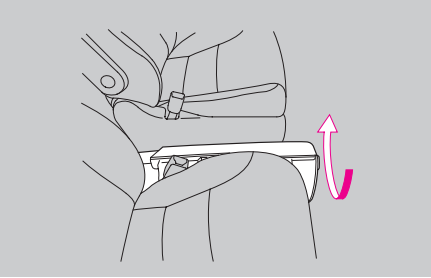
センターコンソール装備車



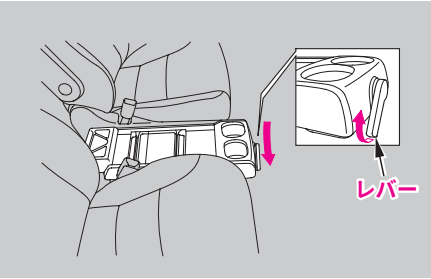
センターテーブル

タイプ別装備

上に引き起こして固定します。



元に戻すときは、レバーを引いてテーブルをおろし、押しつけて固定します。



知 識

- テーブルの上に乗ったり、下にもぐったり、重い物を置くなど無理な力をかけないでください。破損や変形などの原因になります。
- 走行中にテーブルの上に物を置いておくと、落ちたり飛び出すことがあります。

カップホルダー

カップなどを置くときに使います。

⚠注意

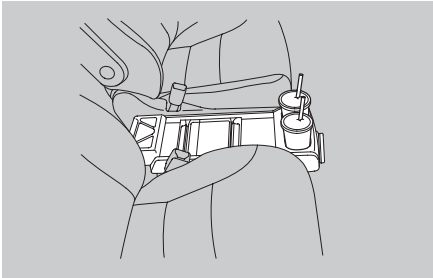
- オーディオやスイッチなどの電装品に飲み物などをこぼさないように注意してください。
  故障の原因となったり、車両火災につながるおそれがあります。
  万一、電装品に飲み物をこぼしたときは、Honda販売店にご相談ください。

知 識

- ドアの開閉や走行中の振動、車の動きなどで飲み物がこぼれることがあります。
  熱い飲み物などはやけどのおそれがありますので注意してください。

●フロントシート用

センターテーブル装備車

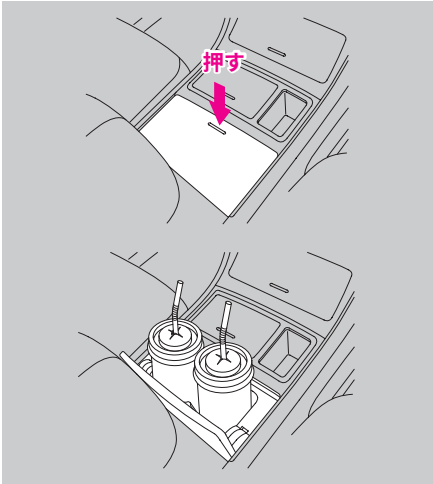


知 識

- 飲み物が入っている状態でセンターテーブルをおろさないでください。

センターコンソール装備車

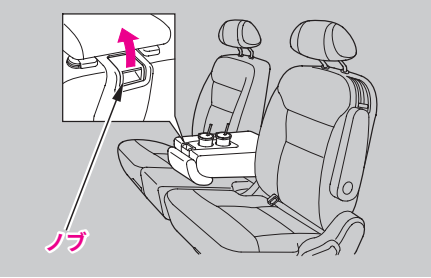
矢印部を押すと、フタが開きます。



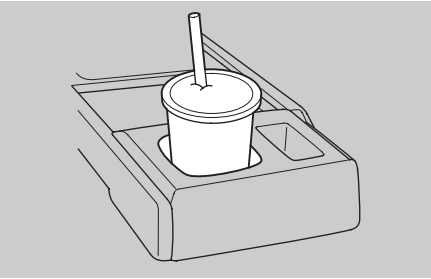
●セカンドシート用

ベンチシート車

ノブを引いてアームレストを前に倒して使います。

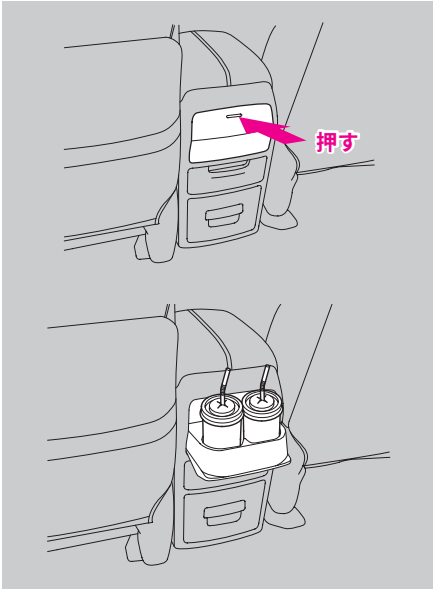


センターテーブル装備車、オーディオ非装備車

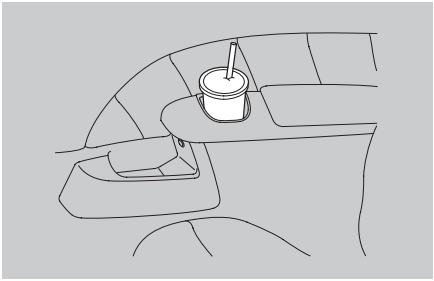


センターコンソール装備車（キャプテンシート車）

矢印部を押すと、フタが開きます。



●サードシート用



ボトルホルダー

各ドアポケットにあります。
ペットボトルなどを置くときに使います。

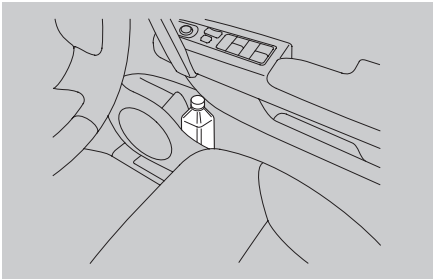
⚠注意

- オーディオやスイッチなどの電装品に飲み物などをこぼさないように注意してください。
  故障の原因となったり、車両火災につながるおそれがあります。
  万一、電装品に飲み物をこぼしたときは、Honda販売店にご相談ください。

知 識

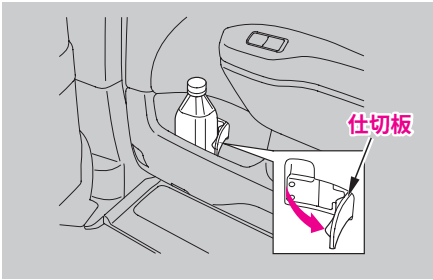
- 飲み物の入ったカップや栓をしていないペットボトルなどは、収納しないでください。

●フロントシート用



●セカンドシート用

スライドドアポケット
仕切板を手前に出して使います。

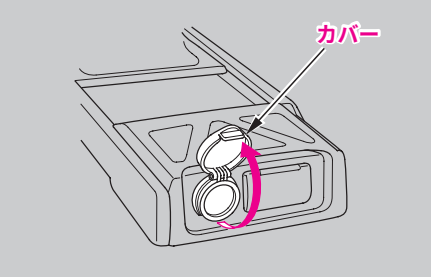


アクセサリーソケット

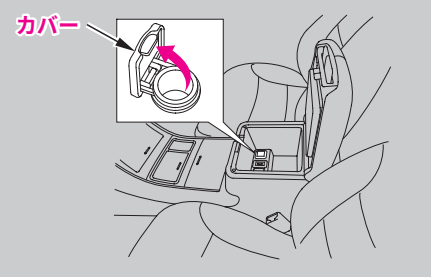
タイプ別装備

エンジンスイッチが“ I ”または“ II ”のときだけ使えます。
カバーを開けて使用します。
Honda純正の電気製品の電源を取り出すのに使用します。
（消費電力120W［12ボルト、10アンペア］まで使用できます。）

センターテーブル装備車



センターコンソール装備車



知 識

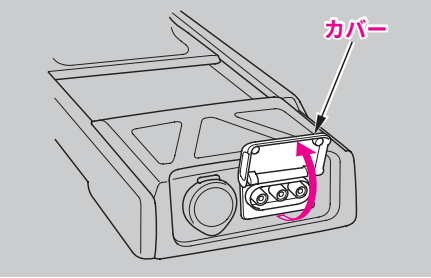
- Honda純正品以外の電気製品の電源を取り出さないでください。バッテリーあがりやアクセサリーソケットの損傷の原因となります。
- バッテリーあがりを防ぐため、エンジンがかかっている状態でご使用ください。
- シガレットライターは差し込まないでください。発熱するおそれがあります。
- アクセサリーソケットを使わないときは、異物の侵入を防ぐためカバーを閉めてください。

AV入力端子

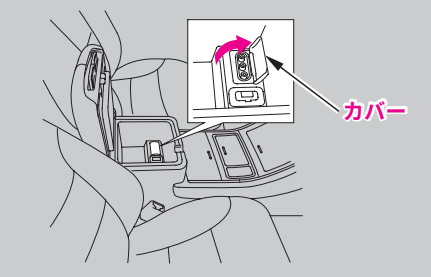
ナビゲーションシステム装備車

使用するときは、カバーを開けて、入力端子にビデオ機器などの端子を差し込みます。

センターテーブル装備車



センターコンソール装備車



詳しい操作については、別冊のナビゲーションシステム取扱説明書をご覧ください。

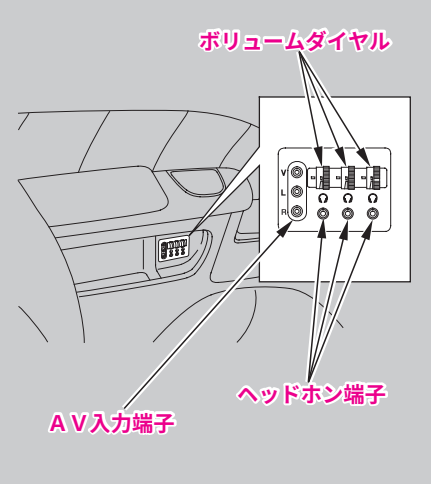
知　識

- 飲み物が入力端子内部に入ると、故障の原因になりますので注意してください。

AV入力端子／音量調節機能付きヘッドホン端子

リアエンターテインメントシステム装備車

サードシート助手席側のライニングにリアエンターテインメントシステム用AV入力端子と音量調節機能付きヘッドホン端子（3個）があります。



詳しい操作については、別冊のリアエンターテインメントシステム取扱説明書および、ナビゲーションシステム取扱説明書をご覧ください。

知　識

- 飲み物が入力端子内部に入ると、故障の原因になりますので注意してください。

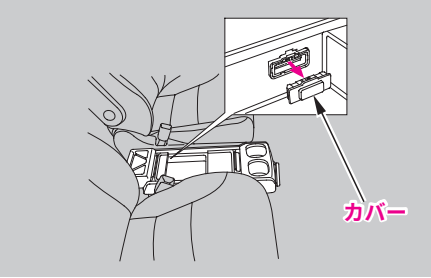
携帯電話接続端子

ナビゲーションシステム装備車

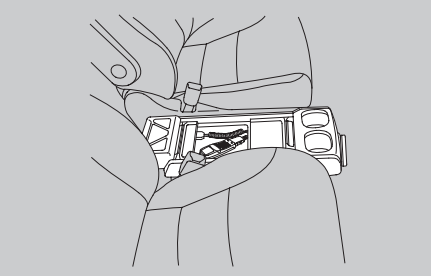
別売のケーブルを使って、携帯電話を接続して使います。

センターテーブル装備車

接続するときは、カバーを取り外します。

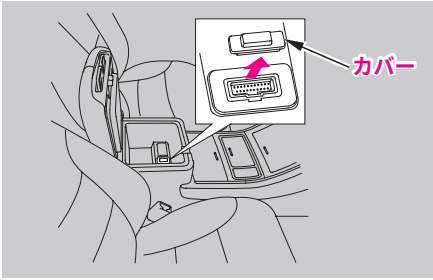


接続した携帯電話は、図のように置いておくことができます。

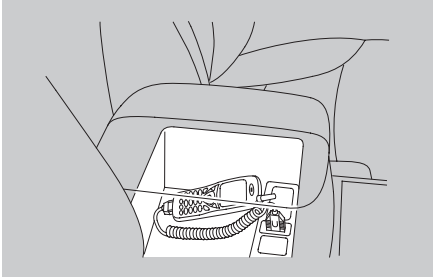


センターコンソール装備車

接続するときは、カバーを取り外します。



接続した携帯電話は、図のように置いておくことができます。



詳細に関しては、別冊のナビゲーションシステムの取扱説明書をご覧ください。

カスタマイズ機能

カスタマイズ機能について

一覧にある機能の設定を、お好みに合わせてカスタマイズ(設定変更)することができます。

マルチインフォメーションディスプレイ装備車

マルチインフォメーションディスプレイを使って、各機能のカスタマイズが行えます。

カスタマイズのしかた　→387ページ

マルチインフォメーションディスプレイ非装備車

各機能のカスタマイズについては、Honda販売店にご相談ください。

●カスタマイズ項目一覧

カスタマイズ エントリー	CMBS設定	選択できる設定内容	工場出荷時の設定
CMBS設定	CMBS警報タイミング →284ページ	NEAR	NEAR
		FAR	

カスタマイズ グループ	カスタマイズ メニュー	選択できる設定内容	工場出荷時の設定
メーター設定 →390ページ	外気温表示補正 →159ページ	＋3℃～－3℃	±0℃
	トリップAの給油 連動リセット →158ページ	連動	非連動
		非連動	
	Welcome スクロール時間 →156ページ	0.1秒	0.1秒
		0.2秒	
Hondaスマートキー設定 →392ページ	アンサーバック ブザー音量	大	大
		小	
	ドアハンドル操作 アンサーバック ハザード	作動	作動
		非作動	
	ドアハンドル操作 アンサーバック ブザー	作動	作動
		非作動	

カスタマイズグループ	カスタマイズメニュー	選択できる設定内容	工場出荷時の設定
ライティング設定 →394ページ	インテリアライト点灯時間 →361ページ	15秒	30秒
		30秒	
		60秒	
ドア／ウィンドウ設定 →396ページ	自動ドアロック連動機能 →58ページ	非連動	車速連動
		車速連動	
		シフト連動	
	自動ドアアンロック連動機能 →58ページ	非連動	シフト連動
		シフト連動	
		IG OFF連動	
	キーレスアンサーバック →51ページ	作動	作動
		非作動	
	キーレスリロック時間 →51ページ	30秒	30秒
		60秒	
		90秒	
	サンルーフキーオフタイマー時間 サンルーフ装備車 →87ページ	0秒	45秒
		45秒	
	セキュリティ機能 →89ページ	作動	作動
		非作動	
	パワーウィンドウキーシリンダー連動 →80ページ	連動	連動
		非連動	
	パワーウィンドウキーレス連動 →80ページ	連動	連動
		非連動	
	パワーウィンドウキーオフタイマー時間 →82ページ	0秒	10分
		45秒	
		10分	

カスタマイズ グループ	カスタマイズ メニュー	選択できる設定内容	工場出荷の設定
ワイパー設定 →400ページ	フロントワイパー動作 →208ページ	車速連動	車速連動
		間欠	
	フロントワイパー ウォッシャー連動 →208ページ	連動	連動
		非連動	
	フロントワイパー 発進時動作 →208ページ	作動	作動
		非作動	
	リヤワイパー動作 →209ページ	間欠	間欠
		連続	
	リヤワイパー ウォッシャー連動 →209ページ	連動	連動
		非連動	
	リヤワイパー リバース連動 →209ページ	連動	連動
		非連動	

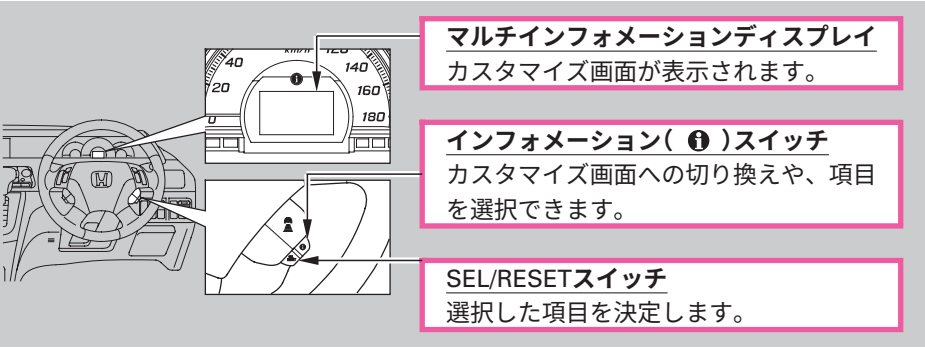
知 識

- カスタマイズしたすべての設定を、一度に工場出荷時の設定に戻すことができます。また、キーレスエントリーを使用して、一時的にカスタマイズグループのライティング設定、ドア／ウインドウ設定、ワイパー設定を工場出荷時の設定に戻すこともできます。

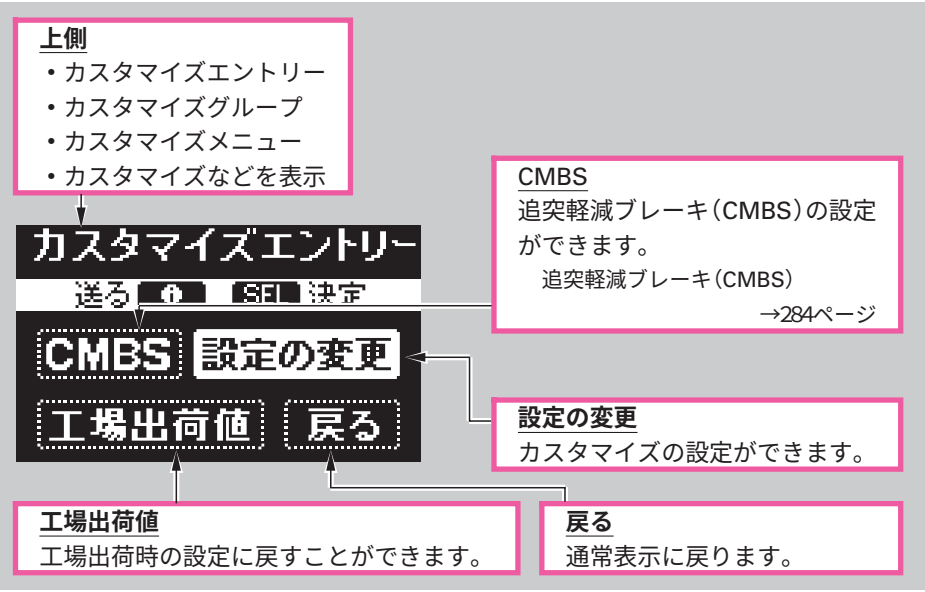
工場出荷時設定のしかた　→403ページ

●スイッチの使いかたとカスタマイズ画面の見かた

スイッチ



カスタマイズ画面



知 識

●選択している項目は、背景が白くなります。

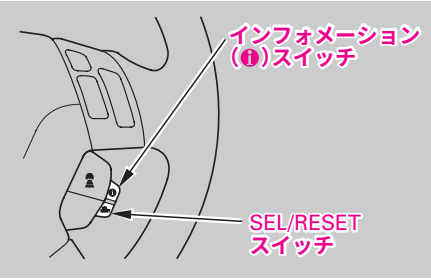
●カスタマイズのしかた

エンジンスイッチが“ II ”で、セレクトレバーがⓅのときにカスタマイズ操作を行うことができます。例として“ トリップA の給油連動リセット ”を“ 連動 ”に設定する方法を説明します。

知 識

- カスタマイズ操作の途中でエンジンスイッチを“ I ”または“ 0 ”にしたり、セレクトレバーをⓅ以外にしたときは、通常表示に戻ります。このとき、変更途中の設定は、変更されず元の設定のままになります。

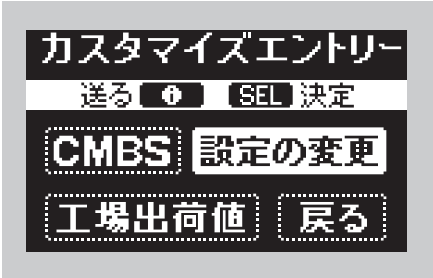
①インフォメーション(🛈)スイッチを約3秒以上押すと、マルチインフォメーションディスプレイが“ カスタマイズエントリー ”画面に切り換わります。



知 識

- インフォメーション(🛈)スイッチを押すごとに、画面上の項目の選択ができ、SEL/RESETスイッチを押して決定します。

②“ 設定の変更 ”を選択し、決定すると、“ カスタマイズグループ ”画面に切り換わります。



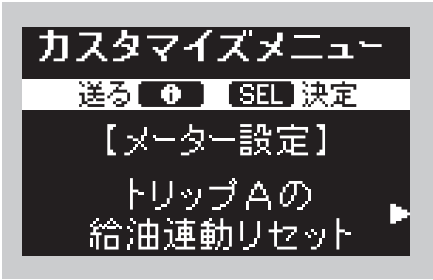
③カスタマイズグループの“ メーター設定 ”を選択し、決定すると“ カスタマイズメニュー ”画面に切り換わります。

知 識

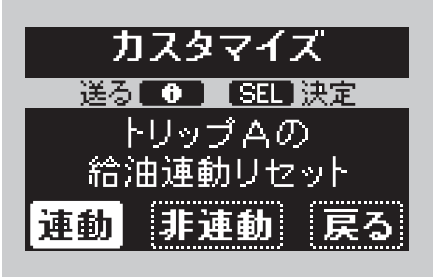
●カスタマイズグループおよびカスタマイズメニューの編成はカスタマイズ項目一覧で確認できます。

カスタマイズ機能　→382ページ

④カスタマイズメニューの“ トリップＡの給油連動リセット ”を選択し、決定すると“ カスタマイズ ”画面に切り換わります。



⑤“ 連動 ”を選択し決定します。



知 識

●“ 戻る ”を選択すると、設定されずに１つ前の画面へ戻ります。

⑥“ 連動に設定しました ”が約２秒間表示された後、“ カスタマイズメニュー ”画面に戻ります。

⑦“ 戻る ”を選択し、決定すると通常表示画面に戻ります。

知 識

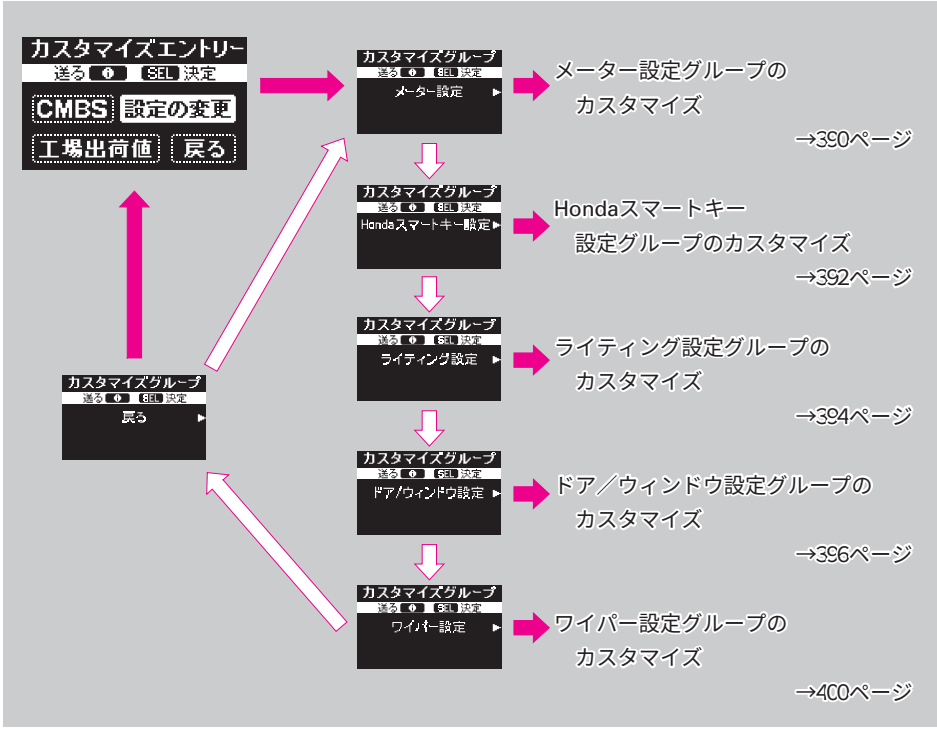
●続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“ 戻る ”を選択せずに手順②～⑥を繰り返し行います。

●“ カスタマイズエントリー ”画面表示後は、メーター内のセレクト／リセットノブを回して項目を選択し、セレクト／リセットノブを押して決定することもできます。

カスタマイズグループの選びかた

インフォメーション(ⓘ)スイッチまたはSEL/RESETスイッチを押すごとにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

⇨ **インフォメーション(ⓘ)スイッチを押す。(選択)**
➡ SEL/RESET **スイッチを押す。(決定)**



メーター設定グループのカスタマイズ

①“ カスタマイズグループ ”画面を表示させます。

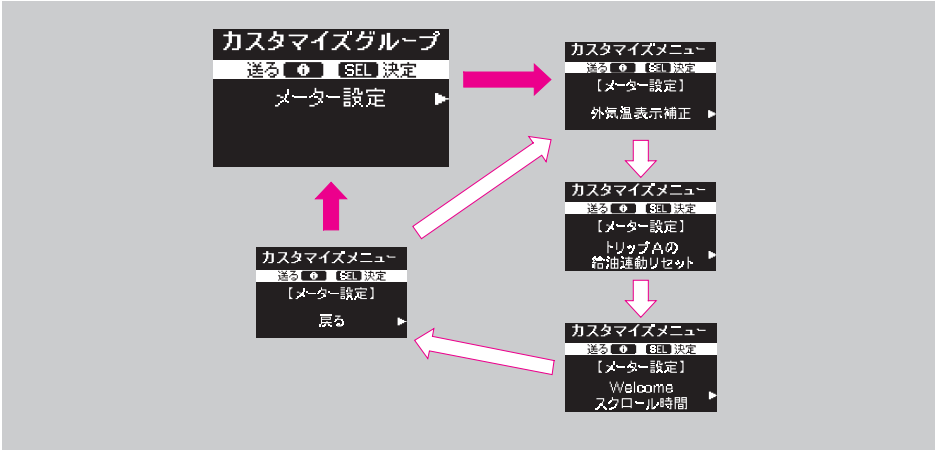
カスタマイズのしかた　→387ページ

②“ カスタマイズグループ ”画面から“ メーター設定 ”を選択し、決定すると“ カスタマイズメニュー ”画面に切り換わります。

③カスタマイズしたい機能の“ カスタマイズメニュー ”を選択し、決定します。インフォメーション(ⓘ)スイッチまたはSEL/RESETスイッチを押すごとにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

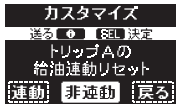
インフォメーション(ⓘ)スイッチを押す。(選択)

SEL/RESET **スイッチを押す。(決定)**



④設定したい内容の表示を選択し、決定します。

：工場出荷時の設定

表示画面	設定	設定の内容
	±0℃	外気温表示が＋3℃～－3℃の範囲で1℃ごとに補正できます。
	＋3℃～－3℃	
	連動	“ TRIP A ”が給油時に自動的にリセットします。
	非連動	“ TRIP A ”は給油時に自動的にリセットしません。
	0.1秒	「Welcome」のスクロール速度が速くなります。
	0.2秒	「Welcome」のスクロール速度が遅くなります。

知 識

●“ 戻る ”を選択すると、設定されずに1つ前の画面へ戻ります。

⑤“ …に設定しました ”が約2秒間表示された後、“ カスタマイズメニュー ”画面に戻ります。

⑥通常画面が表示されるまで“ 戻る ”を選択し、決定する操作を繰り返します。

知 識

●続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“ 戻る ”を選択せずに手順①～⑤を繰り返し行います。

Hondaスマートキー設定グループのカスタマイズ

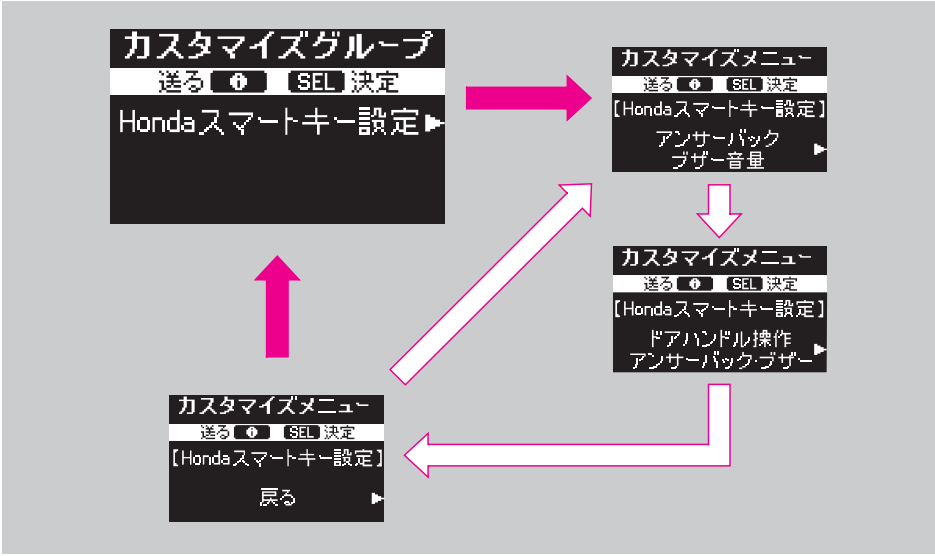
①“ カスタマイズグループ ”画面を表示させます。

カスタマイズのしかた　→387ページ

②カスタマイズグループ画面から“ Hondaスマートキー設定 ”を選択し、決定すると、“ カスタマイズメニュー ”画面に切り換わります。

③カスタマイズしたい機能の“ カスタマイズメニュー ”を選択し、決定します。インフォメーション(ⓘ)スイッチまたはSEL/RESETスイッチを押すごとにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

⇨ **インフォメーション(ⓘ)スイッチを押す。(選択)**　➡ SEL/RESET **スイッチを押す。(決定)**



④設定したい内容の表示を選択し、決定します。

：工場出荷時の設定

表示画面	設定	設定の内容
	大	Hondaスマートキーを使って施錠・解錠するときのブザー音量を大きくします。
	小	Hondaスマートキーを使って施錠・解錠するときのブザー音量を小さくします。
	作動	Hondaスマートキーを使って施錠・解錠したときにブザーが鳴ります。
	非作動	Hondaスマートキーを使って施錠・解錠したときにブザーは鳴りません。

知 識

●“ 戻る ”を選択すると、設定されずに１つ前の画面へ戻ります。

⑤“ …に設定しました ”が約２秒間表示された後、“ カスタマイズメニュー ”画面に戻ります。

⑥通常画面が表示されるまで“ 戻る ”を選択し、決定する操作を繰り返します。

知 識

●続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“ 戻る ”を選択せずに手順①～⑤を繰り返し行います。

ライティング設定グループのカスタマイズ

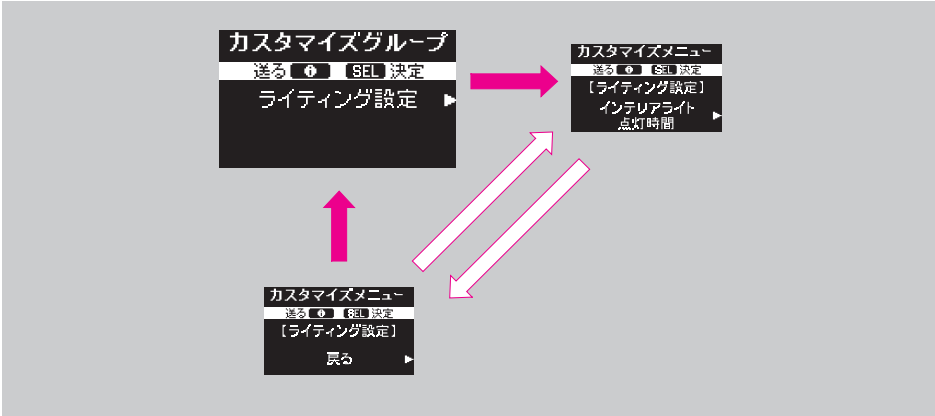
①“ カスタマイズグループ ”画面を表示させます。

カスタマイズのしかた　→387ページ

②“ カスタマイズグループ ”画面から“ ライティング設定 ”を選択し、決定すると“ カスタマイズメニュー ”画面に切り換わります。

③カスタマイズしたい機能の“ カスタマイズメニュー ”を選択し、決定します。インフォメーション(🛈)スイッチまたはSEL/RESETスイッチを押すごとにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

⇨ **インフォメーション(🛈)スイッチを押す。(選択)**　➡ SEL/RESET **スイッチを押す。(決定)**



④設定したい内容の表示を選択し、決定します。

：工場出荷時の設定

表示画面	設定	設定の内容
	15秒	ドアを閉めてから約15秒後に室内灯が消灯します。
	30秒	ドアを閉めてから約30秒後に室内灯が消灯します。
	60秒	ドアを閉めてから約60秒後に室内灯が消灯します。

知 識

●“ 戻る ”を選択すると、設定されずに１つ前の画面へ戻ります。

⑤“ …に設定しました ”が約２秒間表示された後、“ カスタマイズメニュー ’画面に戻ります。

⑥通常画面が表示されるまで“ 戻る ”を選択し、決定する操作を繰り返します。

知 識

●続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“ 戻る ”を選択せずに手順①～⑤を繰り返し行います。

ドア／ウィンドウ設定グループのカスタマイズ

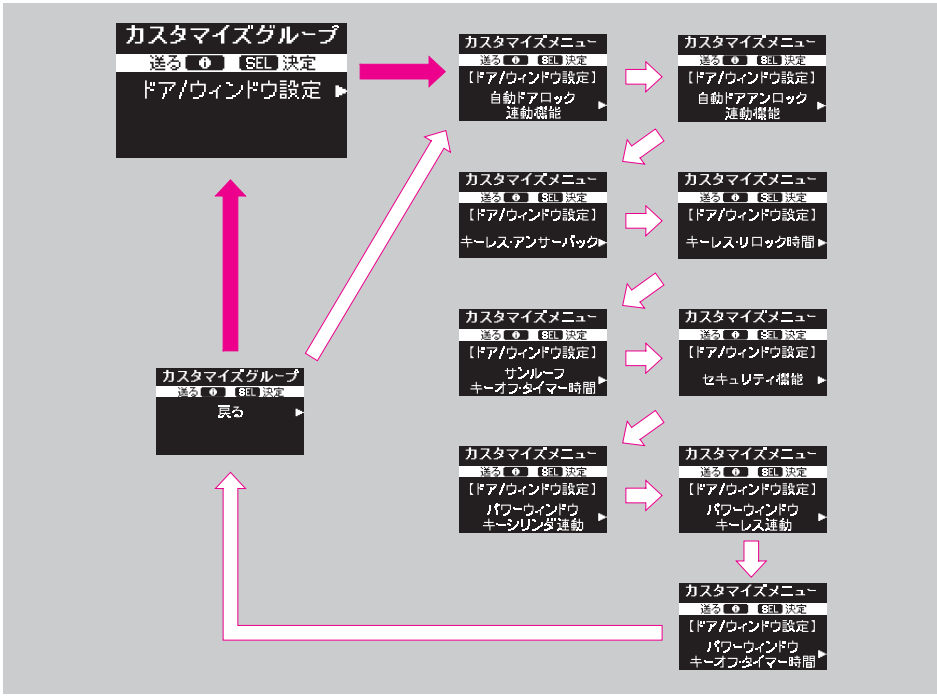
①“ カスタマイズグループ ”画面を表示させます。

カスタマイズのしかた　→387ページ

②“ カスタマイズグループ ”画面から“ ドア／ウィンドウ設定 ”を選択し、決定すると“ カスタマイズメニュー ”画面に切り換わります。

③カスタマイズしたい機能の“ カスタマイズメニュー ”を選択し、決定します。インフォメーション(ⓘ)スイッチまたはSEL/RESETスイッチを押すごとにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

インフォメーション(ⓘ)スイッチを押す。(選択)　SEL/RESET **スイッチを押す。(決定)**



④設定したい内容の表示を選択し、決定します。

：工場出荷時の設定

表示画面	設定	設定の内容
	車速連動	車速が約15km/h以上になると自動的に施錠します。
	シフト連動	セレクトレバーをⓅからⓅ以外にすると自動的に施錠します。
	非連動	自動的に施錠しません。
	シフト連動	セレクトレバーをⓅにすると自動的に解錠します。
	IG OFF連動	エンジンスイッチノブを“ II ”から“ I ”または“ 0 ”にすると自動的に解錠します。
	非連動	自動的に解錠しません。
	作動	キーレスエントリーで施錠・解錠したときに非常点滅灯を点灯します。
	非作動	キーレスエントリーで施錠・解錠したときに非常点滅灯を点灯しません。

：工場出荷時の設定

表示画面	設定	設定の内容
	30秒	キーレスエントリーで解錠後、約30秒以上ドアやテールゲートを開けないでいると、自動的に再度施錠します。
	60秒	キーレスエントリーで解錠後、約60秒以上ドアやテールゲートを開けないでいると、自動的に再度施錠します。
	90秒	キーレスエントリーで解錠後、約90秒以上ドアやテールゲートを開けないでいると、自動的に再度施錠します。
	作動	施錠後、セキュリティーアラームシステムが作動します。
	非作動	施錠後、セキュリティーアラームシステムは作動しません。
	0秒	エンジンスイッチを“Ⅱ”から“Ⅰ”または“0”にしてから、サンルーフの操作はできません。
	45秒	エンジンスイッチを“Ⅱ”から“Ⅰ”または“0”にしてから、約45秒はサンルーフの操作はできます。

：工場出荷時の設定

表示画面	設定	設定の内容
カスタマイズ 送る SEL 決定 パワーウィンドウ キーシリンダ連動 連動 非連動 戻る	連動	内蔵キーを使ってパワーウィンドーの開閉ができます。
	非連動	内蔵キーを使ってパワーウィンドーの開閉はできません。
カスタマイズ 送る SEL 決定 パワーウィンドウ キーレス連動 連動 非連動 戻る	連動	キーレスエントリーを使ってパワーウィンドーの開閉ができます。
	非連動	キーレスエントリーを使ってパワーウィンドーの開閉はできません。
カスタマイズ 送る SEL 決定 パワーウィンドウ キーオフ・タイマー時間 0秒 45秒 10分 戻る	0秒	エンジンスイッチを“Ⅱ”から“Ⅰ”または“0”にしてから、パワーウィンドーの操作はできません。
	45秒	エンジンスイッチを“Ⅱ”から“Ⅰ”または“0”にしてから、約45秒間はパワーウィンドーの操作ができます。
	10分	エンジンスイッチを“Ⅱ”から“Ⅰ”または“0”にしてから、約10分間はパワーウィンドーの操作ができます。

知 識

●“戻る”を選択すると、設定されずに１つ前の画面へ戻ります。

⑤“…に設定しました”が約２秒間表示された後、“カスタマイズメニュー”画面に戻ります。

⑥通常画面が表示されるまで“戻る”を選択し、決定する操作を繰り返します。

知 識

●続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“戻る”を選択せずに手順①～⑤を繰り返し行います。

ワイパー設定グループのカスタマイズ

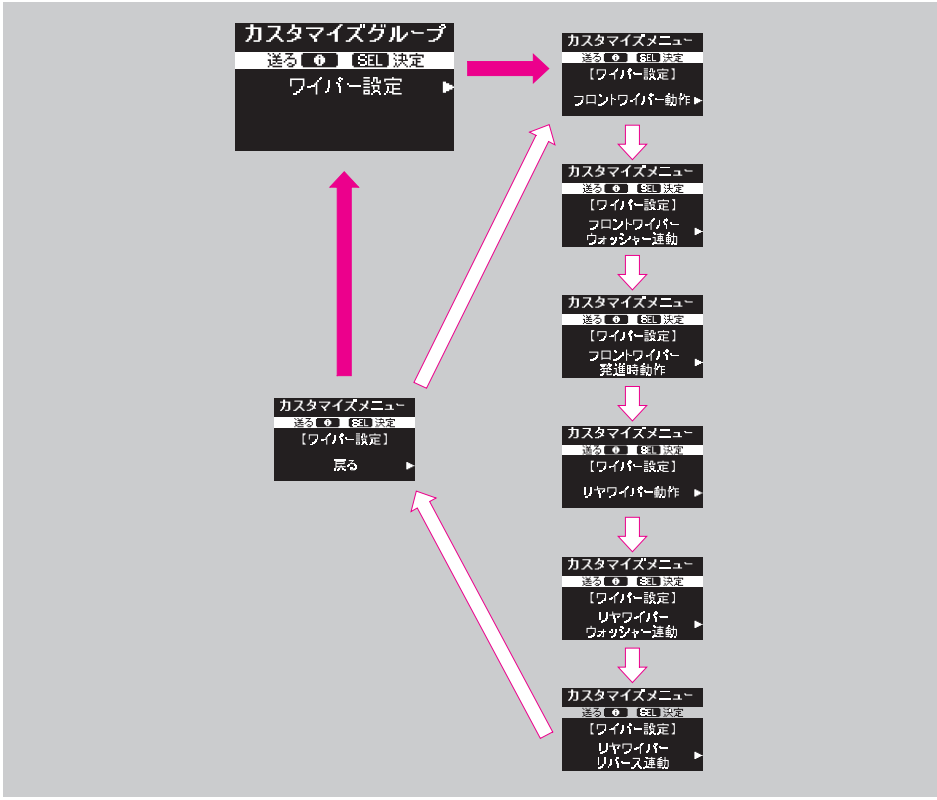
①“ カスタマイズグループ ”画面を表示させます。

カスタマイズのしかた　→387ページ

②“ カスタマイズグループ ”画面から“ ワイパー設定 ”を選択し、決定すると“ カスタマイズメニュー ”画面に切り換わります。

③カスタマイズしたい機能の“ カスタマイズメニュー ”を選択し、決定します。インフォメーション(ⓘ)スイッチまたはSEL/RESETスイッチを押すごとにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

⇨ **インフォメーション(ⓘ)スイッチを押す。(選択)**　➡ SEL/RESET **スイッチを押す。(決定)**



④設定したい内容の表示を選択し、決定します。

：工場出荷時の設定

表示画面	設定	設定の内容
	車速連動	フロントワイパーの作動が車速と連動します。
	間欠	フロントワイパーがワイパースイッチのリングの設定で作動します。
	連動	フロントウォッシャー操作時にフロントワイパーも作動します。
	非連動	フロントウォッシャー操作時にフロントワイパーは作動しません。
	作動	フロントワイパーの間欠作動中、発進時にフロントワイパーが１回作動します。
	非作動	フロントワイパーの間欠作動中、発進時にフロントワイパーは作動しません。

：工場出荷時の設定

表示画面	設定	設定の内容
	間欠	リヤワイパーが間欠作動します。
	連続	リヤワイパーが連続作動します。
	連動	リヤウォッシャー操作時にリヤワイパーも作動します。
	非連動	リヤウォッシャー操作時にリヤワイパーは作動しません。
	連動	フロントワイパー作動時にセレクトレバーをⓇにすると、リヤワイパーも作動します。
	非連動	フロントワイパー作動時にセレクトレバーをⓇにしても、リヤワイパーは作動しません。

知 識

●“ 戻る ”を選択すると、設定されずに１つ前の画面へ戻ります。

⑤“ …に設定しました ”が約２秒間表示された後、“ カスタマイズメニュー ’画面に戻ります。

⑥通常画面が表示されるまで“ 戻る ”を選択し、決定する操作を繰り返します。

知 識

●続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“ 戻る ”を選択せずに手順①～⑤を繰り返し行います。

工場出荷時設定のしかた

カスタマイズしたすべての設定を、一度に工場出荷時の設定に戻すことができます。また、キーレスエントリーを使用して、一時的にカスタマイズグループのライティング設定、ドア／ウインドウ設定、ワイパー設定を工場出荷時の設定に戻すこともできます。

すべての設定を工場出荷時の設定に戻すとき

マルチインフォメーションディスプレイ装備車

マルチインフォメーションディスプレイを使って、カスタマイズしたすべての設定を初期化し、工場出荷時の設定に戻すことができます。

①インフォメーション(ⓘ)スイッチを約３秒以上押し続けて、“ カスタマイズエントリー ”画面を表示させます。

②“ 工場出荷値 ”を選択し、決定すると、“ 工場出荷値設定 ”画面に切り換わります。

スイッチの使いかたとカスタマイズ画面の見かた　→386ページ

③“ 設定 ”を選択し、決定すると、“ 工場出荷値に設定しました ”が約２秒間表示され、“ カスタマイズエントリー ”画面に戻ります。

“ 戻る ”を選択し、決定しても、“ カスタマイズエントリー ”画面へ戻ります。

④“ カスタマイズエントリー ”画面で“ 戻る ”を選択し、決定すると通常画面に戻ります。

マルチインフォメーションディスプレイ非装備車

カスタマイズしたすべての設定を工場出荷時の設定に戻す場合には、Honda販売店にご相談ください。

知 識

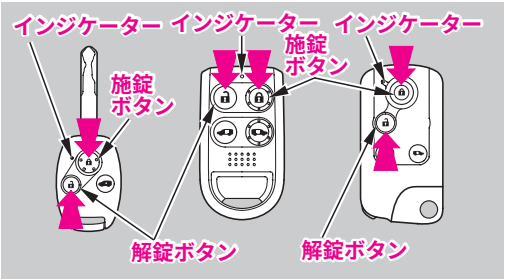
- 工場出荷時の設定に戻すと、カスタマイズした設定は消去されます。カスタマイズしていた設定に戻すには、再度カスタマイズを行ってください。

カスタマイズ機能について　→382ページ

一時的に一部の設定を工場出荷時の設定に戻すとき

キーレスエントリーを使用して、一時的にカスタマイズグループのライティング設定、ドア／ウインドウ設定、ワイパー設定を工場出荷時の設定に戻すことができます。その間は、マルチインフォメーションディスプレイ（タイプ別装備）でのカスタマイズは行えません。

①キーレスエントリーの施錠ボタンと解錠ボタンを、同時に約１秒以上押し続けると、キーレスエントリーのインジケーターが点滅します。



２回点滅…工場出荷時状態にする
１回点滅…カスタマイズされている状態にする

②設定したい方の点滅回数であることを確認して、解錠ボタンのみを再度押します。

知　識

- キーレスエントリーを使用して、一時的に工場出荷時の設定に戻す場合や、カスタマイズされた状態に戻すときは、エンジンスイッチを“０”にして、キーを抜いていないと行えません。
- 一時的に工場出荷時の設定に戻している間でも、追突軽減ブレーキ（CMBS）の設定の変更は行うことができます。

追突軽減ブレーキ（CMBS）　→284ページ